

あお 綱・ちゅら・エイサー祭 第38回

~与那原太綱曳 in 大正区~



場所：千島公園グラウンド

(大正区千島 2 丁目 7 番)

市バス・大正区役所前 下車すぐ

※駐車場はございませんので、公共交通機関等をご利用ください。

※太綱曳は 8 日のみ

8 日が雨天の場合は、9 日に延期

9 日が雨天の場合は、

エイサー中止綱曳決行!!

2012年

9月8日(土)・9日(日)

時間：11:00～20:00(予定)

主 催：綱・ちゅら・エイサー祭実行委員会

共 催：大正区役所

連絡先：関西沖縄文庫 06-6552-6709

先達の供養歌 —ニンブチャ一

七月たなばた 酒たぼり

御万ぬニンブチャ一よ 未たぼり

十三になたぐとう 親はなり

やまとんかい職 ちやーびたむ

二十歳になたぐとう 親思てい

職いつペー うみはまたん

やしが我んね 島とうめらむ

ニ才達エイサー 賴まびいら

十三歳になつて 一人前の扱いをされて
早くに親から引き離されて
日本に仕事を求めてやつてきました

七月が来た たなばたが来たぞ
酒も供物も用意して下さい
供養しましょう
御願をいたしましょう

仕事もがんばつて 年ごろになり
親のことを思うと 早くお金をためて
島へ帰りたいと 心はさわぐ
だけど 月日は流れて 年も寄つてくる
もう島には帰れそうもない
もうそんな年になつてしまつたよ
若い衆よ
あんた達のエイサーが唯一の楽しみだ
頼んだぞ

与那原大綱曳 in 大正区 プログラム

時間	内容（出演者）
11:00	オープニング（大正西・大正東中学校吹奏楽部）
11:50	ベイコムPR
12:00	MUSICライブ（石川.com・ラピュシカ・寿）
13:10	クイチャー★
13:30	吉本芸人ライブ（ガレッジセール・諸見里大介・グッピー）
14:00	子ども綱引き★
14:40	MUSICライブ（羽地直子・rūūa・筋原大正区長 with 大山大吾郎）
15:40	連続テレビ小説「純と愛」キャスト（渡部秀・岡本玲）によるトークショー
16:00	エイサー（名桜大学・琉球風車）
16:30	MUSICライブ（城間 健市）
17:10	セレモニー
17:30	大綱曳★
19:30	カチャーシー★
20:00	閉会のあいさつ

★印はどなたでも参加いただけます。



綱・ちゅら・エイサー祭 実行委員長 あいさつ

大阪沖縄県人会連合会
会長 嘉手川重義



本日はお忙しい中ご来場いただきまして
ありがとうございます。
心より厚く御礼申し上げます。

本年は沖縄本土復帰 40 年、大正区制 80 周年を迎える節目であり、その記念行事として「綱・ちゅら・エイサー祭り」を開催しました。

毎年行われる、エイサー祭りにあわせて、沖縄の伝統ある綱曳のなかでも、三大大綱曳の一つである「与那原大綱曳」を招致しました。与那原大綱曳は 400 年以上の伝統を持つ、農作物の豊作や、子孫繁栄などを願う神事として行われてきた歴史があります。

大綱曳のサイズは実に長さ 90 メートル、最大直径 2 メートル、重さは 5 トンにもなる壮大なものです。

又、エイサーはなくなった先祖の魂を供養し、今生きている私たちを見守ってくれるようにお願いする伝統芸能です。

この祭りには「大正区役所・関西沖縄の集いがじまるの会・沖縄県・大阪市・与那原町・大阪沖縄県人会連合会・兵庫県沖縄県人会本部」等多くのご協力を頂いています。特に与那原町の町長はじめ多数の大綱曳関係者の皆様には多大なご協力、ご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

この「綱・ちゅら・エイサー祭り」を通して大正区の活性化を図り、又、大阪（大正区）と沖縄（与那原町）との絆を深め架け橋になれば幸いに思います。

大綱曳やエイサー祭りを満喫し、楽しんでいただきますようご案内申し上げます。

綱・ちゅら・エイサー祭 祝辞

大正区長 筋原章博

今年で第38回となるエイサー祭と大正区での与那原大綱曳が一体となった「綱（ちな）・ちゅら・エイサー祭」が、大正区内外からの多くの方々のご参集のもと、盛大に開催されることを心よりお慶び申し上げます。



本年、大正区は区制80周年を迎えます。大正時代の初期に沖縄の方々が最初に大正区に移住されてから約100年、大正区を定住の地と定められてから約80年。大正区制80年の歴史はすなわち、沖縄出身の方々が故郷沖縄を離れ大正区で奮闘努力のご苦労を重ねられ、まちとともに発展してきた歴史そのものでもあります。区制80周年と沖縄本土復帰40周年、加えて10月からは大正区と沖縄宮古島を舞台としたNHKの連続テレビ小説「純と愛」の放映が開始されるという記念すべき本年に、はるばる沖縄本島から同じ「島国」大正区に、全長90メートル・重さ5トンという壮大な与那原大綱をお迎えし、沖縄県出身者とそれ以外の大正区民が力を合わせ、大正区の新たな絆を引き結ぶように大綱が曳かれることに心の底からの感動を覚えます。

400年の伝統を誇る大切な神事である与那原大綱曳を大正区で行うことを快諾いただき、プレイベントから開催当日まで、準備とご指導に言葉に尽くせない多大なるご尽力を賜りました古堅与那原町長はじめ多くの与那原町の方々に、本当に心より深く感謝を申し上げます。また、大正区においても、大綱をお迎えするために、沖縄県関連団体の皆さん、それ以外の区内地域団体の皆さん、それ行政も加わり力を合わせて準備を行いました。開催にいたるまでお力添えを賜った全ての関係者の皆さんに深謝申し上げます。

現在大正区では、大正区の人情と沖縄のおおらかさ、両方の良いところを合わせてまちを元気にする、おきなわ+大阪（ナニワ）=「おきナニワん」プロジェクトを推進しています。沖縄と大阪の食材をコラボさせた「おきナニワん」フードの開発・販売をはじめ、様々な企画を実施しているところです。

「おきナニワん」フードなどを通じ、今まで沖縄に興味が無かった方にも「面白そう」と思っていただき、それを入り口として、沖縄の伝統文化や歴史に触れ、親しんでいただけるようになれば幸いです。

全ての大正区民の方々、大正区と与那原町、そして今日会場に来られた全ての方々が、大綱曳とエイサーを通じて絆を深め合い、この場所から明日の大正区を、大阪を、日本を元気にするパワーが生まれていくことを祈念し、ご挨拶といたします。



綱・ちゅら・エイサー祭によせて



与那原町長 古堅國雄

大正区区制80周年、沖縄復帰40周年、与那原大綱曳まつり30周年という、それぞれの節目の年が重なる今年、「綱・ちゅら・エイサー祭」において与那原町民と大正区民が力を合わせて再び与那原大綱曳が実施できることを、皆様と共に喜びたいと思います。

振り返れば、2004年9月に行われた「第30回記念 綱・清ら・エイサー祭り」に与那原大綱曳の参加要請を受けたのが大正区と与那原町の縁の始まりでした。当時は、綱・清ら・エイサー祭り実行委員会の要請を受け、与那原大綱曳関係有志60余名からなる「与那原大綱曳を綱・清ら・エイサー祭りに送る会」を結成しての取り組みでしたが、双方の関係者の熱い思いが通じ、会場の千島公園に集まった約2万人の人々に感動と勇気と誇りを与え大好評を博しました。

今回は、筋原章博区長より直々に大正区区制80周年記念事業の一環として与那原大綱曳招致要請があり、与那原町としても大正区の皆様の「もう一度、与那原大綱曳を」というその思いに応えるべく、与那原大綱曳まつり運営委員会（町主体）で、大綱曳関係者111名を派遣して御当地において与那原大綱曳を実施することを決定いたしました。

与那原大綱曳は、400年余の伝統をもち、町民の融和と団結と「曳ち美らさ・勝ち美らさ・負け美らさ」の与那原人気質がそこに体現される熱くてダイナミックな伝統行事です。

今年も、大綱曳を愛する綱武士（ちなむし）達が心を込めて雌雄綱合わせて重さ5トン、長さ90mの大綱を造りました。この大綱曳に参加すると無病息災、子孫繁栄、商売繁盛のご利益があるといわれており、8月19日に行われた与那原大綱曳には町内外から万余の人々が訪れ、担ぎ・曳くことに参加し大綱曳を楽しんでいます。

沖縄には「いちゃりば ちょーでー」という言葉があります。これは「一度出逢えば皆兄弟だから仲良く付き合おう」という意味の言葉です。今回の「綱・ちゅら・エイサー祭」を通して大正区民と与那原町民が、そしてご来場の皆様一人ひとりが「いちゃりば ちょーでー」の心によって強い絆で結ばれ、末永くお付き合いできることを祈念いたします。



「綱・ちゅら・エイサー祭」によせて

沖縄県知事 仲井眞 弘多

第38回「綱(ちな)・ちゅら・エイサー祭 ~与那原大綱曳 in 大正区~」が開催されるにあたり、綱・ちゅら・エイサー祭実行委員会をはじめ、ご尽力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

「エイサー」は、元々お盆の時期に先祖を供養するために生まれた沖縄の伝統芸能として広く親しまれています。

沖縄芸能を代表するエイサー祭が、ここ大正区においても毎年行われていることは、誠に喜ばしい限りです。

このたび、大正区区制80周年と沖縄の日本復帰40周年を記念し、400年余の歴史を有する与那原大綱曳が本祭の中で行われる運びとなり、エイサーを通して大阪と沖縄の交流が深まるることを心からうれしく思います。

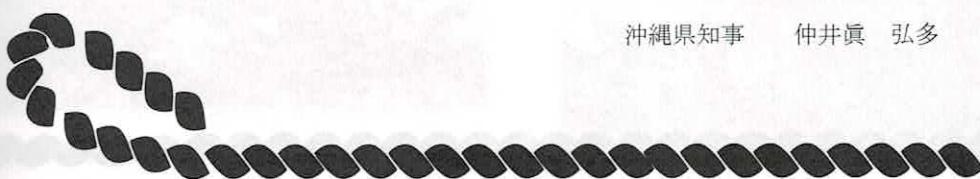
また、この10月から、NHK連続テレビ小説の「純と愛」が放映されます。大正区と沖縄県の宮古島とを舞台とした物語であり、大正区と沖縄の結びつきが一層深まるものと期待しております。

沖縄でのエイサーイベントはこれからが本番を迎えます。今年は、沖縄の日本復帰40周年にちなんだイベントも多数予定されており、例年ない興味あふれた企画が目白押しです。

多くの方々にぜひ沖縄にお越しいただき、エメラルドグリーンの海、エイサー・や綱引きなど独特の伝統文化を満喫され、元気とパワーをお持ち帰りいただけたら幸いに存じます。



沖縄県知事 仲井眞 弘多



副実行委員長 ◆ わがまちビジョン部会長
上 村 一 夫

「綱・ちゅら・エイサー祭～与那原大綱曳 *in* 大正区～」の貴重な大イベントに、実行委員のひとりとして関わってこられたことをたいへん嬉しく思っています。そして、この大イベントを皆さんとともに心ゆくまで楽しみたいと思います。

少し堅苦しい話になりますが、大正区の発展に寄与することが目的の「大正区まちづくり委員会」の中に、地域の特性や魅力を活かしたまちづくりにとりくむ「わがまちビジョン部会」と、だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくりにとりくむ「アクションプラン部会」があり、私は「わがまちビジョン部会」で仲間の皆さんと活動しています。

活動の中で思うことは、私たちの生活水準は物質的には大幅に向上したもの、生活様式の変化やニーズの多様化などによって、コミュニティの連帯意識が薄れつつあるということです。しかしながら一方で、物から心への価値観の転換の必要を感じ、心のふれあいの場と新しいふるさとを求めようとする気持ちが芽生えつつあるとも感じます。

大正区制 80 周年・沖縄本土復帰 40 周年という節目の今年、この大イベントがひとつきっかけとなって、大正区のいろいろな魅力を知ってもらい、人が増え、コミュニティの輪が大きく広がってゆくことを願っています。

そして、10月1日からは、宮古島と大正区を舞台にした NHK の連続テレビ小説「純と愛」が始まります。これも、より多くの人たちに大正区を知ってもらう希少な「幸運」であり、大正区の魅力発信の貴重な原動力だと思っています。

また、綱・ちゅら・エイサー祭に先だって 5 月に開催しましたプレイベントは、興味津々の来場者があふれ、その中に大勢の子どもたちの姿がありました。大綱曳の映像やエイサーの実演に加え、与那原の方々にご指導いただいた、ワラから縄へ、縄から綱への製作体験を通して、沖縄の文化の一端に触れることができたのではないかと思います。

このプレイベントでは、区長考案の〈おきナニワんうどん〉を始め、〈おきナニワんアイス〉〈おきナニワンドリンク〉も披露されました。この《おきナニワん》は、プレイベント以降どんどん種類が増えていますから是非ご賞味あれ。

さあ、綱・ちゅら・エイサー祭の成功で、大正区を大いに賑わしましょう。

網ちゅらエイサー祭り MUSIC ライブ♪

アーティストプロフィール

ギターの全音域を網羅する声を持つ

伝説のハードロッカー

城間 健市



民謡や歌謡曲を子守唄がわりに聴いて成長し、小5の時フォークに目覚め、中学校時代にはハードロックに目覚めギターを始める。

高校生時代は、Live のテープが後の高校生達の間で伝説のハードロックヴォーカリスト、ギターの端から端まで声の出るアーチストとして有名になる。

上京後にプロになる事を決意しハードロックバンドでヴォーカリストとして活躍。

抜群の歌唱力をかわれ、日清焼そば UFO 等々TV やラジオ CM 等もこなし音楽面では、BEGIN、大島保克、ディアマンテス、日出克など数多くのアーティスアルバムに参加。

ハードロックバンドの解散後、アコースティックバンド「Ken's Club」を古見健二と結成する。また、島の心を伝えるソロ活動も並行して行う。

龍神マブヤーより「龍神ガナシ～ニライカナイの勇者～」のボーカリスト。

県内外はもちろん、海外公演にも多く出演し精力的に音楽活動を展開。

ナビィ(Vo)ナーグシクヨシミツ(Gu&三線)の男女二人組。

歌い継がれる島唄とオリジナル・ソングを歌いライブ活動にて国内、世界中を飛び回る。

1985年東京にて結成。

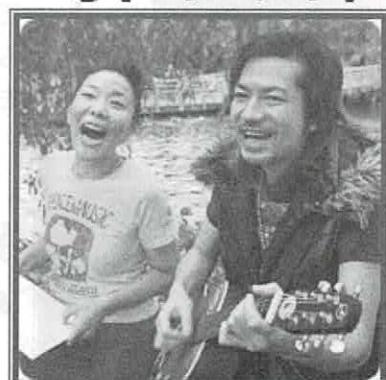
バンド、ライブ活動開始。海外はエストニア共和国～ソビエト TOUR(1991) 中国アモイ。ベトナム・ダナン。フィリピン(1999)。

モルジブ諸島。ケニア(2001)。チリ・サンチャゴ。タヒチ(2002)。

ヨルダン・パレスチナ難民キャンプ(2004)。南インド・コーチン(2006) 韓国・仁川(2009)。国内は沖縄関係、平和、市民運動、学校・教育関係、NGO。人権、環境問題。

各国民族交流、オーガニック&沖縄料理屋などなど年間100～140本 コンサート、我った一ネット(寿[kotobuki]ネットワーク)を広げ日々 全国横断中。

歌い継がれる島唄と
オリジナルソング
寿(コトブキ)



きらりと光る虹色の音色

大正西・大正東中学校吹奏楽部



T-1 LIVE GP より

大正区音楽振興大使

ルア
○○○○
テーマはColorful Pops ! ruua

2012年度 大正区音楽振興大使。ありのままの“2人”の声とギターで造りだすオーガニックサウンド。マオリ語で“2人”を意味するruuaの間にu (you=あなた)を足したruuaがグループ名の由来となる。

木村七海(きむらなみ)がボーカル、松本京介(まつもときょうすけ)がギター&コーラスとして2011年5月29日にruua(ルア)を結成。

ありのままの“2人”の声とギターで等身大のオーガニックサウンドを創りだす。

2011年の10月に兵庫県立芸術文化センターで行われた”にしきた音楽祭LALALAミュージシャンコンテスト”では審査員特別賞&市長賞を受賞。

そして、2011年12月18日に、「T-1 ライブGP2011」で見事優勝し、

第三代 大正区音楽振興大使に任命される。



ピアノ弾き語り

はねち なおこ
羽地 直子



初代 大正区音楽振興大使

1年間のロンドン留学中に、国境を越える音楽の力に目覚める。

その圧倒的な歌唱力と親しみやすい雰囲気が支持され、2009年12月、

「T-1 ライブGP2009」で初代グランプリに輝いた。

大正区の地域のイベントや成人式などの区役所のイベント等、色々なところから引っ張りだこ。音楽の力で大正区を元気にするため、現在も精力的に活動を続けるマイペースな歌姫。



独自の世界観
ラピュシカ

2011年度T-1ライブGP準グランプリ。安定したドラム、ファンキーなベース、卓越したギター、心に染み込むボーカルが重なり、心地よいハーモニーを生み出す。観客を惹き込む、その調和のとれた演奏とセンスあふれる楽曲は圧倒的！

その色★無限大！
石川com



所属するバンド
「m' life (ミライフ)」
が2011年度T-1ライブ
GP 審査員特別賞受賞。

個人でも活動しており、
沖縄と関西の懸け橋に
なるという想いを伝える
ため三線を手に唄う。
古典的な型から独創的
な三線のスタイルまで
その色は無限大！！

弾を浴びた島

島の土を踏んだとたんに

ガシジューイ⁽¹⁾とあいさつしたところ

はいおかげさまで元気ですかと言つて

島の人は日本語で來たのだ

郷愁はいささか戸惑いしてしまつて

ウチナーグチマディン ムル⁽²⁾

イクサニ サッタルバスイ⁽³⁾と言つうと

島の人は苦笑したのだが

沖縄語は上手ですねと來たのだ

山之口
穂

- (1) お元気ですか
- (2) 沖縄方言までもすべ
- (3) 戦争でやられたのか

第38回 エイサー祭りプログラム

<11:00 開始予定>

1	開会の挨拶	司会
2	開会式	参加団体全員
3	エイサー祭実行委員長挨拶	神谷 栄進
4	綱・ちゅら・エイサー祭実行委員長	嘉手川 重義
5	大正区長挨拶	筋原 章博
6	琉球舞踊(安里屋ユタ・うるま島)	大正区小林小学校生涯学習ルーム
7	親子エイサー	大正子どもエイサー団(大正区)
8	親子エイサー	西成でいごの会(大阪市西成区)
9	沖縄空手	名嘉空手道場(大正区)
10	三線ライブ	関西沖縄文庫三線会(大正区)
11	三線ライブ	栄 篤志(奄美)
12	三線ライブ	大城 敏信(沖縄)
13	アンガマー・マミドーマ	関西やいま一會(八重山)
14	清ら祭りでーびる	みんなでお掃除ー清ら・ちゅら・たいむ
15	締太鼓エイサー	東京沖縄県人会青年部エイサー隊(東京都)
16	パーランクーエイサー	平敷屋エイサーたもつ会(奈良県)
17	締太鼓エイサー	沖縄かりゆし会(大阪府大東市)
18	締太鼓エイサー	みやくエイサー(愛知県名古屋市)
19	締太鼓エイサー	レキオ(兵庫県宝塚市)
20	クイチャー	踊うてい遊ばな
21	清ら祭りでーびる	みんなでお掃除ー清ら・ちゅら・たいむ
22	締太鼓エイサー	愛知琉球エイサー太鼓連(愛知県豊田市)
23	締太鼓エイサー	京都琉球ゆう遊会(京都府)
24	三線ライブ	宮里政則民謡研究所
25	三線ライブ	名桜エイサー地謡(沖縄県名護市)
26	ポップスライブ	朴 保(パク ポオ)
27	締太鼓エイサー	琉球風車(沖縄県宜野湾市)
28	締太鼓エイサー	名桜エイサー(沖縄県名護市)
29	締太鼓エイサー	関西沖縄の集いがじまるの会(大阪府)
30	エイサーガーーー	琉球風車・名桜エイサー
31	唐船ドーイ	各エイサー団体
32	カチャーシー	踊うてい遊ばな
33	閉会の挨拶	主催者代表

※プログラムの内容は当日、演目順等の変更・遅延が発生する事があります。

第38回エイサー祭りあいさつ

ハイサイ、グスヨー！皆さん、暑い夏をどうお過ごしですか？何処に行っても汗だくになり、バテルことも多いのではないでしようか？

今年は沖縄本土復帰40年・大正区制80周年を迎えました。この節目として、8年前にした大綱曳きを再現しました。東（あがり）西（いり）に分かれて引いた綱は、ただただ大きいことに驚かれたことでしょう。与那原の方々の思いの詰まった大綱はどんな感触でしたか？この祭りを機に消えようとしている、日本そして沖縄の戦時中・戦後の体験をされた方々の思いを今ここに居る皆で分かち合えたり、考えたり出来ることを願っています。本日はエイサーを主体とした祭りです。2日間連続で疲れている方も居られるかと思いますが、私達スタッフも、いつまでも心に残る祭りにしようと力を振り絞っていきますので皆さんもバテない程度に盛り上がって下さい。

例年通りですがボランティアスタッフ、出演団体や出店者の方々、千島グランドを所有されている大正区の協力、そして何よりご好意により寄付やカンパを頂いた方々によって祭りを行うことが出来ています。ご好意、有難う御座いました。祭り中、皆様と一緒に盛り上げの一貫という形でゴミ集め等のご協力を賜わる場合がありますので宜しくお願い致します。手作りの祭りであり、会場の皆様のおかげで成り立っています。一般的な常識は守って頂くよう節にお願い申し上げます。

猛暑が続き、例年よりも熱中症を起こしている人が多いようです。できるだけ、長時間陽に当たらないようにし、普段より多くのスポーツドリンクを摂って頂き、熱中症には十分気をつけて今日一日を楽しんで頂くよう宜しくお願い致します。

関西沖縄の集い がじまるの会

エイサー祭り実行委員長

神 谷 栄 進

■ レキオ

“レキオ”とはポルトガル語で“琉球”という意味です。

宝塚市高松町を拠点とし、98年9月に結成しました。

高松町は、今のおじいちゃん・おばあちゃん世代が若い頃に出稼ぎなどで出てきて、いずれ沖縄へ帰るつもりで来たものの戦争が始まり沖縄に帰りたくても帰れず、、、

そのまま大和で家庭を持ち、今に至るおじいちゃん・おばあちゃん達がいっぱいの地域です。そのおじいちゃん・おばあちゃん達の話を聞いて育った子供や孫、この地域に関わってきた者達がレキオのメンバーです。

私たちは、このおじいちゃん・おばあちゃん達から聞いた体験や気持ちを次世代へと伝え、沖縄の文化のひとつであるエイサーを続けていきたいと思います。

今年は締め太鼓3名のみでとても少ないですが、前向きに練習に励んできました。

よろしくお願いします。

■ 沖縄かりゆし会

代表者 会長 砂辺 竜 090-14415902(携帯)

副会長 吉永 由香利

本部長 柴田 愛子 072-874-8293(沖縄料理 つくし)

地謡 吉永 安夫 、 吉永 由香利

我々沖縄かりゆし会は 大東市の久米島出身者を中心に、親睦会として発足28年目になります。

主な活動は、大阪一円での祭りへの参加。近隣地域での福祉関係や小・中学などへのエイサーの指導や演舞などです。現在は、今までのエイサーを残しつつ新しい手を作りバリエーションを増やし、更なるレベルアップを図っています。

■ みやくエイサー

我がみやくエイサーは沖縄出身者、その子供、孫を中心に大太鼓・締め太鼓・パーランクー・女手踊りの合計 40 余名により構成されています。

特徴は“勢い” “元気”

10シーズン目を迎えてゼロから始めたみやくエイサーも迫力満点笑顔満点の演舞を披露できるようになりました。エイサーはまだまだ勉強中ですが、足らない技術は余るある勢いと元気でカバー 観客の皆様を笑顔にするのは任せて下さい。

宮古民謡を主に、BEGIN 等織り交ぜウキウキワクワクのみやくワールドをご堪能下さい。

たんでいがたんでい(= Thank you)o(^ ^)o

【地謡】松川伸之・大城満・松川哲雄

【代表】松川伸之 052-383-6187

■ 西成沖縄県人会エイサーでいごの会

代表 比嘉真佐実

携帯 090-3617-6919

mako6042@lake.ocn.ne.jp

でいごの会は結成してから14年になります。

在籍メンバーは3歳の子どもから大人まで23名で活動しています。これまで子どもの人数の多いチームでしたが、ここ最近は大人の人数が、子供をうわまわって来ています。少しづつ、迫力ある踊りが出来たらと思っています。

昨年はスローテンポの曲を取り入れて踊りました。

今年は軽快な曲を取り入れ練習に励んできました。

とにかく笑顔で楽しく踊りたいとメンバー全員が思っています。まだまだ未熟なでいごの会ですが頑張っていきたいと思います。

■ 関西やいま一會

世話人氏名 岡田 紘二

参加人数 約 25 名

演目 マミドーマ・目出度節

平成 19 年に発足した、「関西やいま一會」です。故郷沖縄・八重山の文化を育てて活きたいと、踊り・三線の練習を始め郷土料理の実習等を行なっております。今回踊らせてもらうのは、八重山各地で豊年祭の時、踊るミルクの神を先導にして、「マミドーマ・目出度節」を踊ります。この「ミルク」は、もともと東方の海上にあって神々が住む「ニライカナイ」という土地があり、神々がそこから地上を訪れて五穀豊穣をもたらすという思想がありました。この思想にミロク信仰がとりいれられ、ミロクは年に一度、東方の海上から五穀の種を積みミルク世をのせた神船に乗ってやってきて豊穣をもたらす来訪神「ミルク」であるという信仰が成立しました。まだまだ素人集団ですが、精一杯踊らせていただきます。

連絡先 岡田 紘二 大阪府門真市三ツ島 98-3-605

TEL・FAX 072-800-7650

携帯 090-5060-5463

ko2@ivy.ocn.ne.jp

<http://www3.ocn.ne.jp/~k-oohama/>

関西の八重山村で検索

■ 大正沖縄子どもエイサー団

連絡先／金城 06-6552-8313

「大正沖縄子どもエイサー団」は、エイサーを愛する親子を中心に構成され、エイサーを通じて、沖縄の文化にふれることで、親と子がいきいきすることを活動の目標としています。

今年は、練習のあとに沖縄の歴史や文化の学習も重ねてきました。中学生による太鼓の人数を増やし、子どもと大人が一体となって、元気よく踊ることに力を入れています。「バチさばき」や「振り付け」では、まだ大学生のお兄さんやお姉さんたちのように勇壮に踊ることができませんが、エイサーに心を込めて、元気よく踊るつもりです。

みなさんのご声援をよろしくお願ひいたします。

代表者／金城宗和 地謡／飯田 崇、金城 茂、仲村千波

(あいち りゅうきゅう エイサー たいこれん)

■ 愛知琉球エイサー太鼓連

代表者 : 美里 梨恵(ミサト リエ)

地 謡 : 仲宗根 昇(ナカソネ ノボル)、中山 秀彦(ナカヤマ ヒデヒコ)、中村 学(ナカムラ マナブ)、金城 葵(キンジョウ マモル)

連絡先 : taikoren_8131@yahoo.co.jpH P : http://www.geocities.jp/eisa_taikoren/

私たち愛知琉球エイサー太鼓連は、1960年代に沖縄から愛知県豊田市に集団就職でやってきた若者たちが故郷を想い集まつた事から始まり、1994年、豊田沖縄民踊同好会から独立し正式に会を結成。東海地区を中心に地域のお祭りや福祉施設慰問などの活動をしています。

踊りの型は、1980年代に沖縄市登川青年会のエイサーを基にし、独自の型を創り上げてきましたが、今年4月、更なる向上を目指し、これまでの踊りを一新し新たなスタートを切りました。

曲目から踊り、構成に至る全てを、原点である登川青年会のエイサーを追求した内容へと変わりました。

この踊りは沖縄民謡の大御所、登川誠仁氏らに創られたもので、頭の周りを回すバチさばきや独特な足運びが特徴。踊りの大部分が戦前から残っていると言われる手踊りも必見です。

小さな子供たちのエイサーをはじめ、メンバー一同精一杯踊りますのでご声援よろしくお願ひいたします。

■ 平敷屋エイサーたもつ会

代表者 : 仲尾 保

地 謡 : 仲尾 保、新里 栄徳、伊波 義雄、南 孝治

連絡先 : 比嘉 敏 080-3107-8532

H P : <http://heshikiya-tamotsukai.seesaa.net/>

参加人数: 約 30 名

過去、沖縄全島エイサーコンクール(現、沖縄全島エイサーまつり)にて、3年連続優勝するなど、評判の高い伝統芸能の平敷屋エイサー。素朴な衣装や、内から湧き出る迫力、バーランサーの打ち方、腰の回転、足の運び方、隊列の美しさなど、他のエイサーにはないような、独特かつ見所満載のエイサーです。

平敷屋青年会OBの会長を中心に、平敷屋エイサーを心から愛し、一人でも多くの方に、「平敷屋エイサー」を知つて欲しいと願うメンバーで、月に1、2回の稽古をしています。

今日は、少しでも本場・平敷屋エイサーの魅力をお伝えできるように、精一杯頑張ります。また、地元青年会では毎年新曲を取り入れますが、今年はたもつ会も新曲を取り入れましたので、そちらも見どころです。

■ 京都琉球ゆう遊会

連絡先:090-9995-0099

ホームページ:<http://ryuyukai.moo.jp>

ハイサイ！ちゅーがなびら

京都琉球ゆう遊会は、1993年京都府宇治市在住の県出身者を中心に結成。沖縄市園田青年会エイサーの手をベースに様々な場所で交流を図り、エイサーだけでなく、三線等、沖縄の文化を大切にしながら、京都府内を中心に活動し、勇壮で華麗な演舞の向上を常に意識して取り組んでおります。

ウチナーパワー全開でゆたしく、うにげーさびら！！

代表:橋本 竜二

地謡:迎里 徹 護得久 朝誓

■ 琉球風車

連絡先／具志堅 大周 080-6532-2176

はじめに、第38回大正区エイサー祭り開催にあたりまして、団員一同心よりお祝い申し上げます。

私たち琉球風車は県内5つの大学の学生と社会人で構成されたエイサー団体で、総勢200名が所属しています。今年で団体結成11年目を迎え、「地域活性化」「福祉・異文化交流」「青少年育成」を団体の方針として学校行事、留学生との交流、地域の祭りへの参加、福祉施設訪問や国内遠征など、様々な活動を行っています。演舞は全体を三線と唄でリードする地謡、力強く勇壮な太鼓、キレのあるバチさばきの締太鼓、優雅で独創的な女手踊り、空手の要素を取り入れた力強い男手踊り、踊りながら周囲の調和を図るサナジャーで構成されています。

今年も「大正区エイサー祭り」に参加させていただき、大変嬉しく思います。エイサー祭り実行委員会の皆様をはじめ関係者の皆様方へ心より感謝いたします。多くの方々の心に響くような最高の演舞ができるよう、心ひとつに全力で踊りたいと思いますのでご声援宜しくお願い致します。

代表者／具志堅 大周 地謡／石川 清康、加納 友明、加藤 一政

■ 東京沖縄県人会青年部 エイサー隊

連絡先/大工廻 090-6845-7992

今年も東京からやってきました。一昨年まで、東京中野駅北口広場を中心に活動してきましたが、中野駅前周辺の再開発が始まり、エイサー練習やお祭りの会場として慣れ親しんだ広場がなくなってしまいました。が、東京板橋区の商店街のご好意で、今年も9月23日(日曜日)に「アシバ祭2012」が開催できるようになりました。

我が青年部は1974年に結成した「ゆうなの会」と1979年に結成した「東京沖縄県人会青年部」が1988年に合併し「東京沖縄県人会青年部」として活動を続けています。

青年部のエイサーは沖縄市の比嘉区青年会(現在の久保田青年会)より指導を受け、青年部のオリジナルエイサーを作り上げました。

代表者/大工廻朝栄 地謡/當間・長田・平中・新膳

■ 関西沖縄文庫三線会

連絡先／関西沖縄文庫 06-6552-6709

大阪、大正区の関西沖縄文庫に在るという恵まれた環境の中、沖縄に関するたくさんの書籍に(他にも奄美やアイヌに関する書籍もあります)触れたり、大阪の中の沖縄について考えたり対話をしたり、沖縄の島々で長い間唄い継がれてきた唄・三線を通して常に社会や文庫を訪れる人と「癒しの沖縄」だけではない、沖縄が現実に抱える様々な事も見つめて、かかわる心を持ちたいと願っている三線サークルが関西沖縄文庫三線会です。

■ 名桜エイサー

連絡先／会長 西岡 夕杜 080-2730-7246

OB会会長 武田 太一郎 090-3644-4689

私達名桜エイサーは、沖縄県名護市にある名桜大学のエイサー団体です。今年で結成 18 年目を迎え、2001 年に曲目、踊りの型、衣装の全てを一新し、新しい名桜エイサーとして出発してからは 12 年目になります。4 月に県内外から多くの新入生を迎え、ますますウーマー(やんちゃ)さがパワーアップし、地域行事から結婚式までにぎやかに活動しています。

名桜エイサーの踊りは、沖縄市と北谷町の要素を組み合わせた他にはないオリジナルなエイサーです。太鼓の力強さとキレのあるバチ回し、女手踊りの色鮮やかな衣装と元気なへーしは名桜エイサーの踊りの特徴といえます。また、演舞の中盤にある「花の風車」では、三線と踊りの型を変えて2曲続けたり、最後の「唐船ドーイ」でも2種類の型を踊ったりと、見る人の目を楽しませる工夫をしています。演舞の後半では三線のテンポアップによって、変化に富んだ踊りで会場を盛り上げていきます。

今年も大正区のエイサー祭りに参加できることを大変嬉しく思います。この祭りに参加できることは、卒業した先輩方や、関西沖縄文庫の皆様、その他関係者の協力・応援なしにはありえなかったことです。精一杯演舞しますので、皆様の暖かいご声援を宜しくお願いします。

地謡／岸本 竜也、喜友名 盛充、我喜屋 武之

■剛柔流国際空手古武道連盟大阪支部 剛柔館名嘉道場

連絡先／名嘉 携帯 090-3358-1001

自宅 06-6552-8722

大正区で沖縄空手の道場を主宰し、少年の部(5 才から 12 才まで)と青年の部(中学生以上)に分けて指導しています。

数年前は 10 月 10 日に大正区民ホールで、演舞会を行い、盛会に終わりました。沖縄文化の中で、琉舞・民謡・エイサーを含め、空手も外せない物だと思います。大正区の地元文化として、空手を教えていきますので、皆様のご協力宜しくお願ひいたします。

また、練習生(女子も歓迎)も隨時募集していますので、体を鍛えたい方・ダイエットをしたい方・運動不足の方・等何時でも歓迎いたしますので、宜しくお願ひいたします。

館長：名嘉永吉

■ 大正区小林生涯学習ルーム

10年ほど前に、大阪市立小林小学校を使う、大正区の生涯教室の中で、沖縄舞踊に取り組むことになり、地元大正区小林に住む中村寿美子先生を迎える毎月二回の練習日で地域のママさんが集まり、活動を始めました。大正区の沖縄県人会の催しや、盆踊り大会などで、練習の成果を披露しています。

今は30名ほどで小林小学校の生涯ルームで練習をしていますので興味があれば覗きに来てください。一緒に沖縄の踊りをたのしみましょう。

■ 宮里政則民謡研究所

代表者　登川流研究保存会師範　宮里 政則

1950年嘉手納町生まれ。登川誠仁に師事し、琉球民謡登川流保存会師範免許を取得。

大阪大正区において「登川流関西宮里政則民謡研究所」を開設。また名古屋などの遠方にも多くの門下生を持ち、沖縄民謡や三線の普及発展に尽力。大正駅近くの沖縄料理「かりゆし」店主。現在のがじまるの会締め太鼓エイサーの型の師匠でもある。

■ 関西沖縄の集い がじまるの会

私達がじまるの会は、「沖縄青年は団結しよう」・「単身集団就職者の生活と権利を守ろう」・「沖縄の自然を守り、文化を発展させよう」と、3つのスローガンを掲げ、1975年1月26日に『関西沖縄青少年の集い ガジュマルの会』として発足しました。

30余年もの流れ行く時代の中で、いつでも初心を忘れないように、なるべくこのスローガンをプロフィールに書くようにしています。しかしながら、会の名称も06年から『関西沖縄の集い がじまるの会』と改め、大阪で開催する祭りも『エイサー祭り』となり近年では2~3万人を集客する規模になりました。環境や人が変わり流れに漂いながら、今年は沖縄本土復帰40年・大正区制80周年という節目の年として9月8日に与那原大綱曳、9日に38回目のエイサー祭りを催します。会場の皆様や多くの人々に「沖縄の生活・文化・人柄」等を誤解のないよう、感じてもらえる表現が出来たらと思います。

連絡先：関西沖縄文庫 06-6552-6709

HP : <http://okinawabunko.com/>

メール : okinawabunko@infoseek.jp

■ 大城 敏信(沖縄)

沖縄県玉城生まれ。十代の頃より三弦にほれる。彼女を追いかけるより、三弦を弾いている方が幸せだったという。より腕を磨くべく、上原正吉氏に師事する。かくて、79年に大阪に出てくるまでは民謡酒場を経営しつつ、夜明けまで客のリクエストに応え歌い続けるという生活をする。大阪に来てからは常に野にある人々と共に歌い励まし、がじまるの会の良き地謡を務める。唄の心を、喜びをたえず伝え続ける在野の歌人である。

■ 栄 篤志(奄美)

奄美の唄者(ウタシャー)として関西で活動、独特の裏声で歌い上げる奄美の唄から感じる情感は何とも言い表せないものがあります。また、初代がじまるの会会長の、玉城利則氏とのユニットでも沖縄と奄美の唄とユーモアで独特的な雰囲気をかもし出す。本人は自分の唄は、祭の場面に会わないのでとう言はうが、こんな一面も島の文化として、紹介していきたいと思い、強く出演をお願いしました。

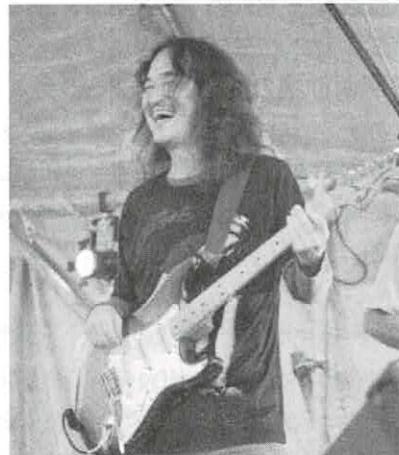
相棒の玉城さんを元気付ける為にも、奄美の唄者の唄を皆さんに聞いてもらいます。

■ 朴 保(パク ポオ)

世界平和を叫び続ける朴保は、17年前のもんじゅ事故、いや80年代からずっと、原発反対を訴え続けてきました。

著書「闇の子供たち」で有名な作家 梁石日さんは、『アメリカの人権運動が高揚していた60年代のボブ・ディランを思わせる反権力的な意識をこめて歌う歌は現在、朴保をおいて他にいないだろう。ブルース、ロック、日本・韓国——の民謡などを自在に歌いこなす実力は天性のものである。』

と評しています。



1955年 山梨県にて韓国人の父パク・ジョンネ、日本人の母広瀬美恵子の間に生まれた。

1965年 ギターを始めた兄に誘われ、バンドでドラムをたたき始める。

1979年 「広瀬友剛」の名でソロ・シンガーとしてワーナー・ブラザーズ・アトランティックレーベルからデビュー。

間もなく朴保と改名。「朴保&切狂言」結成。「原爆の図」丸木美術館でコンサートを開催。

1983年渡米。サンフランシスコでバンド「Ogie Yocha」「Psychedelic Samurai and I」を率いて活動。

1993年帰国後「東京ビビンパクラブ」「波人(バド)」「朴保バンド」結成、北朝鮮・韓国及び世界各地でライブ。

2009年デビュー30周年記念アルバム「架橋」を発表。

昨年に続き今年も、8月5日に広島原爆ドーム前で「HIROSHIMA」を熱唱した。

福島原発事故による子ども救済の為にオーストラリアでアルバム「Rough Diamond」を制作、寄付活動を展開中。

現在も海外を含めて精力的に活動。

琉球列島（奄美・沖縄）の大綱とエイサー、祈りと芸能の話

I 大綱について

1. 大綱は何でできているんだろう？

・田んぼでお米を収穫した後の稻藁で、編んだ縄を何本も束ねてより合わせ、大綱に仕上げます。沖縄県与那原町の大綱は、太い箇所が直径 2m 程にもなるそうです。

2. 大綱引きはどこから来たんだろう？

・古代、中国の揚子江中流域で始まった稻作が、鉄とともに海をわたり、琉球列島（奄美・沖縄）や日本列島各地へもたらされ、やがて、東アジアの広い稻作地帯で豊作祈願と感謝のお祭りとして行われていた綱引き行事が、これ又、アジア一帯でくりひろげられる水神（海神）祭行事の「ハーリー」（爬龍船競争）とともに、伝來したと言われています。

3. 大綱にはどんな意味があるの？

・おす綱とめす綱を合体（結婚）させ、実り（生産）が豊かでありますようにとの、思いが込められています。

4. 有名な綱引きとは？

・与那原大綱曳、糸満大綱引き、那覇大綱引きが沖縄三大大綱引きと呼ばれ、とても賑わっています。

・日本本土の各地にも、奈良県桜井市や兵庫県淡路島南淡町、鳥取県三朝温泉・陣所や、秋田県西仙北町刈和野など、よく知られた綱引きがたくさんあります。

・韓国の大綱引きは、沖縄の大綱引きととてもよく似ているそうですよ。

5. どうして「綱」なんだろう？

・綱には、大相撲の横綱の締める綱、神社などの聖地や神木などに張られている注連縄、お正月のしめ飾りなど、いろいろありますよね。

・綱を編む稻藁は稻作地帯で取れます、稻作には水がかかせませんね。又水辺には蛇などの爬虫類がすんでいますよね。

・脱皮をくり返しながら大きくなり、生命を永らえる蛇の姿が、いつしか人々の心に、生命力の再生の象徴として映ったんですね。

・その姿を模して綱が編まれ、大自然の神々への感謝と祈りの祭りとなったそうです。皆さんによくご存じの、天翔ける龍（ドラゴン）も蛇や鰐などの爬虫類がモデルだそうです。ちなみに、注連縄などに差し込まれた白い“ヒラヒラ”（御幣）は鳥の羽根がモデルだそうです。

お相撲さんの鬚を結った頭の形や、エイサー踊りの頭巾を締めた頭の形なども、実は“神様のお使い”とされる鳥達の頭に似せているそうですよ。

昨年以來よく使用される「絆」という漢字は、人が向き合って一本の綱を引き合う事にちなんで出来たそうです。

綱引きなどの祭りのエネルギーは、参加する人々に大きな活力をあたえてくれます。琉球列島（奄美・沖縄）では、「マール（助け合い）の心」や集えば兄弟・姉妹（イチャリバチョーデー）などの古くからの教訓が、今でも大切にされています。祭りを支える大きな底力を生むんですね。

II 先祖供養とエイサーについて

1. 祖靈（ご先祖様の靈）ってどれほどいるの？

・生まれた人間すべてに親がおり、その親にも又、生みの親と、私達にはたくさんのご先祖様がおられます。

皆さん、試しに計算してみて下さい（ $2 \times 2 \times 2 \dots$ といったぐあいに）。

10代さかのぼると2,048人、20代さかのぼると2,097,152人（約200万人）になります。

私達一人ひとりの命がこれだけたくさんのご先祖様の命に繋がっているんですよ。

どうです、少しは命の重みが実感できましたか。

2. 供養とは何？

・亡くなった方々をしのび、その靈をなぐさめて、後生（あの世、琉球語ではグソー、又はグスーなど）で安らかにおられますよう祈り（願い）、生命ある者として感謝を捧げる事です。
お葬式や命日などの法事、追悼式や思い出会（偲ぶ集い）などいろいろあります。お花や供物などをそなえし、黙とうや合掌（両手を合わせ）などで表現しますよね。

3. お盆って何？

・現在では新暦（太陽暦）の8月13・14・15日の三日間を通して、祖先の靈を祀る行事です。
今から2500年前、インド地方でお釈迦様のお教えに従って、旧暦7月15日にご馳走を容器（盆）に盛り、お坊さん達にお経を読んでもらい、亡くなった人の靈が成仏するよう供養したのが始まりだったそうです。

日本本土では、飛鳥時代に、聖德太子が、父親で、お亡くなりになった用明天皇のために、お経を読んで供養したのが始まりと言われています。

4. エイサーはいつ頃、どうしてできたの？

琉球王国・尚寧王の治世の頃、1603年に、浄土宗のお坊さん・袋中上人（京都・壇王法林寺ゆかりの）が渡琉し、3年間滞在して、琉球の人々に、念佛の教え（歌）とともに、念佛踊りを手ほどきしたのが始まりでは、と言われています。

最初の頃は、お坊さん達と念佛衆（信徒達）が街を巡り、後には、京太郎（ジョンダラー）と呼ばれた。本土よりの旅芸人達が琉球の各地を歩き、門付芸能（お葬式や法事などの）として披露していくのが、各地の村の人々に取り入れられて、お盆時の供養舞踊（芸能）として広まっていったそうです。

佛教国（ネパールや中国・チベットを始め、東アジア各地にもエイサーのような供養のための前舞踊がたくさんあるそうです。見てみたいものですね。）

どうです。琉球列島の有名な格言・『命ど宝』の深くて大きな意味が、少しはおわかりいただけましたか。

III 琉球列島（奄美・沖縄）の祈りと芸能について

1. 人はなぜ、歌うんだろう？

・悲しい時やつらい時、嬉しい時や心ときめく時など、ふっと歌が口をつくのはどうしてだろう。
・十数万年前、アフリカで生まれた私達人類（新人＝ホモ・サピエンス）は、地球の各地へ移動しながら、言葉を生み出し、やがて歌や踊りをつくり出していったそうです。

「人の住む所、歌と踊りあり」とも言いますよね。

2. 神々と歌と踊り

・心からの叫びや、一心不乱の神々への祈り（願い）が歌の始まりとなり、琉球列島（奄美・沖縄）では、神歌（ニーリ）がシマ唄（村々の歌）となり、やがて島唄（島々の歌）へと発展してきたと伝えられています。

天の神様への呼びかけ＝手拍子と、地の神様への語りかけ＝足拍子に始まり、神迎えから神遊び、神送りへと続く神事の舞い踊りから、今日の琉球舞踊の基本の3つの手＝おがみ手・こねり手・押し手が生みだされたそうです。

3. 三線の伝来は？

・三線は14世紀末から15世紀初期にかけて中国の南部・福建省あたりから、琉球列島に伝わったと言われています。

中国の三弦（サンヒヤン）が、琉球の三線（サンシン）となり、16世紀中頃には、大阪・堺をへて、日本各地の三味線（シャミセン）へとなりました。

琉球に伝来した三線は、ほどなく琉球王国の宮廷芸能の樂器としてちいられ、独特な琉球音階(レトラ抜き、又はファとシ抜きの6音階)の形がとのえられ、表現が大きく広がり、やがて民衆(俗)音楽にもとり入れられたそうです。

4. 三線の起源は?

・三線の始まりは中東・アラビアあたりと言われ、インド大陸から中国大陆北部のシルクロードと呼ばれる北の貿易ルートを通り、片や、タイ・インドネシア・東南アジアから中国大陆南部・福建省あたりの南ルートで渡来したのではと、言われています。

・中国北部の新疆ウイグル地区やモンゴル、広く東南アジア一帯に、三線によく似た樂器があり、琉球音楽のようなメロディがかなでられているそうです。聞いてみたいですよね。

エイサーで使われるパーランクと呼ばれる片面皮張りの小太鼓も、中国福建省より伝わったと言われていますが、そっくりなのが、呼び名もそのままに、タイやマレーシアなど東南アジア各地にあるそうです。手にしてみたいものです。

5. 祈りの列島がいつしか芸能の列島へ

・小さな島々の連なりの琉球列島(奄美・沖縄)は、世界でも類をみない程のかぞえきれない聖地(御嶽や拝所など)をかかえており、「祈りの列島」と称されます。

・大国にかこまれた、小さな琉球王国は、知恵をふりしぶり、勇気をもって荒海を越え、大交易(貿易)をして繁栄を重ねてきました。

華やかさの裏で流された血と汗と涙は、深い祈りをともないながら、生き抜くための強い活力となって、さまざまな芸能・文化の花を咲かせました。

困難事の多い日本国、生まれ変わろうともがく大阪、何より私達のこの大正区で、私達はどんな、「生命の花」を咲かすことができるでしょうか。

・先人達の「深い知恵」と「大いなる勇気」、「博愛の心」に習って、共に明日に向って進みましょう。

おしまい

垣 花 義 盛

空手



単にティーと呼ぶ。沖縄は絶海の孤島で物資が貧しく、外国貿易を営んだ。しかし平和外交をモットーとしていたとはいえ、脅威は常につきまとっていた。これに対処するため、海上では武力を備え、上陸地では武術鍛錬した心身を保持した。かくして会得したのが空手である。

沖縄の空手は、十五、六世紀の国王尚真が人民から武器を収容したために支那や南方の拳法を取り入れてできたもので、同時に棒術等も開発されていた。空手は首里手と那覇手とに大きく分けることができる。ナイハンチ、クーサンマー、チントーなどは首里手に属し、軽快で軽量型の人に適する。サンチン、ソーチンなどは那覇手に属し、莊重で重量型の人に適する。型は適当な弟子がいない場合は師匠の死とともに消えていった。明治末期から大正初期にかけて秘伝が失われた時期に、起死回生の活を与えたのが糸洲安剛である。糸洲は明治三十八年頃沖縄一中の空手師範として指導した。彼は青少年に無理のない平安の型を編みだし、従来の型も統一していった。こうして武術を本体とした型からスポーツを加味した型が派生した。これが現在親しまれる空手である。

糸洲安剛以前の型を昔手（ンカシディー）というが、いまは衰滅状態にある。かろうじて残っている喜屋武のチントー、大城のパッサイ、昔ナイハンチなどは明治以前の空手を知る貴重な存在である。

—『沖縄文化史辞典』より—

ありがとう「漲水クイチャー」

奄美群・沖縄本島群から宮古群・八重山群へと長く連なる琉球列島。
数えきれない多くの聖地をかかる「祈りの列島」は又、たくさんの芸能で彩られる。
輝かしい琉球王国は、まぶしさの裏側で、血と汗と涙が流れた歴史を持つ。
「税金取り立て船の船底の砂が、粟となり、米となって上って来たならば、島中が良き世、樂しい(ブカラス)世になる・・・」と歌詞をつづけ、昼夜踊り通された「漲水クイチャー」。
有徳者に指導され、苛酷な人頭税撤廃をたたかった農民たちの記憶はうすれても、あちらで、こちらで、いつの世にも踊られつづける。
今や宮古群島の代名詞だ。
「博愛」と「アララガマ(何くそ!)」の心は、優しさと荒々しさの文化を作った。
『クイチャー』は元気が出るとの声に、ニンマリとする島の出身者達。
ほら、ごらんなさい、南(パイ)の湧き立つ雲の上で、たくさんの祖先靈がほほえんでおられる。



垣花 義盛

アンガマ

旧歴のお盆、あの世からの使者であるウシュマイ（お爺）とウミー（お婆）が花子（ファーマー）と呼ばれる子孫を連れて現世に現れる。家々を訪問し珍問答や踊りなどで祖先の靈を供養する行事を『アンガマ』という。

道を練り歩きながら三線、笛、太鼓で奏でるアンガマ踊り独特の道行のメロディーが、月夜に遠くから聞こえてくるのは、八重山の盆には欠かせない風物詩である。

あの世からの使者であるウシュマイ（お爺）とウミー（お婆）がまず仏壇にウートー（拝む）。それから花子たち、ウシュマイ、ウミーの踊り、唄が披露される。これは子孫繁栄と豊作を祈る念仏謡である。

ちなみに、花子たちはなぜ顔を隠しているかというと、彼らはこの世の人ではないから仮装しなければならないのだ。地域によっては布で覆うだけではなく、サングラスをかける所もある。見所のひとつであるあの世とこの世の珍問答は、見物人が、ウシュマイとウミーにあの世のしきたりや生活についていろいろ質問するが、この答えは一ひねり頓知を利かせた答えをしなければならない。互いにだれと知れないようになると一種独特の声色を使ってのアンガマと見物人との奇問珍答、しゃれ、皮肉などのやりとりは、実際におもしろく時には抱腹絶倒を誘う。

山崎節（山崎ぬあぶじゅーま）

もともと黒島の曲であるが、沖縄全県的に知られています。

歌もさることながら、アンガマの面を使った滑稽な踊りが有名です。

まみどーま（無形文化財）

一般的に小浜島の「まみとーま」と竹富島の「まみどーま」が有名である。

小浜島のまみとーまは、子守唄として農繁期に希望に満ちあふれた草取り作業歌すなわちユンタとして愛唱されていた。

「まみとーま」とは、かわいい女の子に対する愛称語ともいわれている。竹富島の「まみどーま」は舞踊として鎌・鋤・ヘラをもっておどる農作業の踊りとして広く知られている。



エイサー祭によせて

沖縄の復帰四十周年、大正区制八十周年の今年は、私たち「大正沖縄子どもエイサー団」にとっても、再出発の十周年の記念の年となります。

おかげをもちまして、「大正沖縄子どもエイサー団」は、福祉施設・団体のみなさまの催しや、地域の祭りなど、ボランティア参加の機会も多くいただき、元気な「親子エイサー」として、たくさんの人々に可愛がってもらっています。

これもひとえに、月々の練習をさせていただいている平尾小学校関係者のみなさまをはじめ、大正区地域のみなさまのご理解とお支えがあればこそと、感謝いたします。

小さな琉球列島(奄美、沖縄)の大きな花々は、人々を明るくします。外国語にさえ聞こえる沖縄語(ウチナーグチ)の歌を口ずさみ、囃子(ヘーシ)を張り上げる大阪生まれの子どもたちや、『楽しいエイサー』に目を輝かせて、一生懸命に稽古に励む幼い子どもたちがいます。四国や九州はもちろん、国内各地から、あるいは多くの外国からの人々が居住するこの大正区に、さまざまな色が集まって、まるで一本の虹が架かるようです。

本当に小さな活動体の私たちではありますが、多文化共生のふるさと大正区の、確かな“架け橋”に育って行きたいと思っています。

今年は海を越えて、与那原大綱が来阪し、名桜エイサー団、琉球風車(カジマヤー)団をはじめ各エイサー団も又々ご参集いただけます。歓声のうねりが、たくさんの幸せとなることでしょう。

これからもご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願ひいたします。

大正沖縄子どもエイサー団 代表 金城宗和



上地美和

子どもの頃、年に一度、祖父母がお土産をたくさん抱えて沖縄からやってきた。その中に私の大好物のヒーヤーがあった。祖父がヒーヤーも潰して持ってきててくれたのだ。香ばしく焼けた皮付きの刺身は今も大好きだ。ヒーヤーの刺身はお皿に山盛、お汁も好きなだけ食べることができた。

家でも時々、ヒーヤー汁を炊いた。ヒーヤー汁の匂いを知らない近所の人が、あまりの臭いに驚き、母に何を炊いているのか尋ねたそうだ。一度分かると、ヒーヤーを炊いているときは「また、炊いてるね」と声をかけられる。「今日、隣はカレーやね」というような、たわいもないご近所の井戸端話のようなものだった。

しかし一方で、思い出すことがある。母は忘れているかもしれないが、子どものころ母から「他所で山羊食べてたって言うたらアカンで」と言わされたのだ。私は「なんでやろう?」と思いながらも、深く考えることもなかった。もっともとりたてて人に言う機会もなかった。しかし、今ではこの謎も解けたように思う。ある在日コリアンの知人から「学校では在日を隠してたのに、友達の弁当のおかずを見て、なんやあんたも在日やったんやって、打ち解けたことがある」という話を聞いたからだ。

大人になって、沖縄料理の居酒屋に行くことが多くなった。そこで出てくるヒーヤーは、私の記憶のヒーヤーとはどこか違う。きれいにスライスされたヒーヤー刺身が整然とお皿に並べられている。上品で値段もそこそこする。ヅツ切りでお皿にてんこ盛りのヒーヤーとはやっぱり違うように思えてならないのだ。そして子どもの頃、ヒーヤーをお腹いっぱい食べることができたのはとても幸せなことで、いろんな意味で贅沢だったと思う。今の大坂ではなかなか経験することができない「オキナワ」なのかもしれない。

数年前、大正区の「オキナワ」が気になりだして、関西沖縄文庫の戸を叩き、そこに集う方々と交流するようになった。そこで、私は様々な「オキナワ」を知ることになった。先輩方から聞く話は新鮮で、私は色々な「オキナワ」を、そして色々な「大正区」を学ぶことになったのである。そして、先輩方の経験を聞くうちに、みんなの「オキナワ」、みんなの「大正区」を垣間見ることができたように思う。特に私が興味をもった「オキナワ」は、沖縄スラムと呼ばれていたクブングワーの話だ。クブングワーで生活した思い出にはみんなの「オキナワ」、みんなの「大正区」が凝縮されているように思えたからである。

沖縄研究者の石原昌家先生は、1979年から1990年代にかけて、関西に住む、色んな世代のウチナーンチュにインタビューをしている。膨大なカセットテープには、明治生まれの人も含まれており、昭和初期の大坂や大正区の様子が映し出されている。もうお話を聞かせてもらうことができない世代の方々もいる。かといって、大正区の諸先輩方の話も充分に聞くことができていない。沖縄の日本への「復帰」40年、大正区の誕生80年という区切りをきっかけに、沖縄の人たちが大正区で歩んできた道を見直してみたいと思う。

放置される 沖縄フラン

跡を断たぬ流入者

復帰ムードどうやら

▲沖縄スラム記事

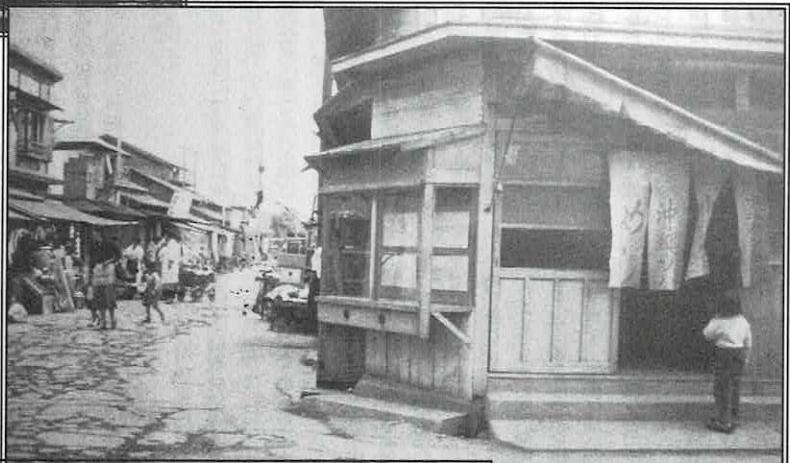
大阪市にみる

根本に本土との格差

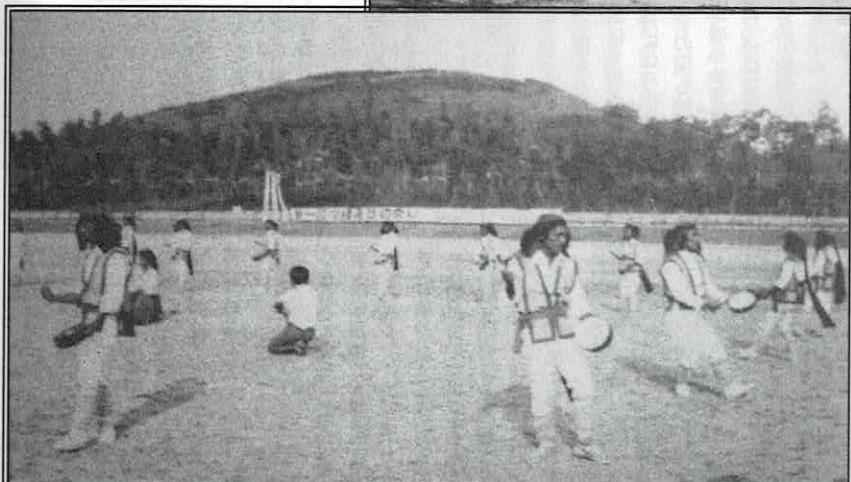
見通しも立たない改善策



沖縄戦で当地を壊滅する「クブングー」とは呼ばれた(1975年頃)



▼青年祭 75年

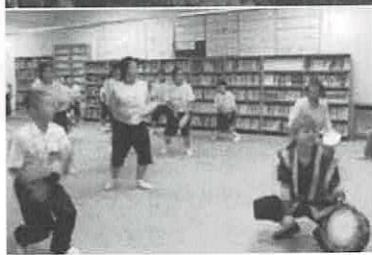


▲沖縄そば屋

大正区の風を感じよう



大阪市大正区役所から見た風景



エイサーを練習する大正西中学校1年生

本校の生徒たちは、大正区には沖縄出身の人が多い、ということは知っていましたが、なぜなのかや、その歴史などはまったく知らないので、学習はそこから始めました。戦後の苦しかった生活を何とかしよう、と、初めてのことは、沖縄出身といふことを隠して生きなければならなかつたこと、沖縄人に対する差別があつたことなどを学んでいきました。おじいさんや保護者が沖縄出身の生徒たちはとても関心を持ち、集中して学んで

いました。また関西沖縄文庫主宰の金城馨さんのおかげで、エイサーや空手、舞踊に触れることもでき、とても楽しかったと感想に書いてくれました。そのうえ、今年は沖縄から大綱が来るというタイミングのよさもあって、沖縄や大綱のことをとても身近に感じたようです。

沖縄出身生徒が関心

与那原町のみなさま方、こんにちは！

こちらは大阪市の大正区にある大正西中学校です。大正区はご存じの通り、前後沖縄からたくさんの方々が移り住んだ町です。今でも大正区の人口6万9千人のうち4分の1は沖縄に縁ゆかりのある人です。

安井 妙子

大阪市大正西中学校1学年主任

沖縄について学ぶ

大正区の中学生

今年の大綱

番組の映像を見ました。一度もりハーサルができなかつたのに、見事に本番が成功したことになりました。7月には与那原の方に作ってもらつたミニチュアの大綱も校内で展示し、実際に触って感触を確かめました。そして「9月に大綱が来たら、ぜひ見に行きたいく！」『曳いてみたい』という生徒の声も出てきています。

今年、生徒たちは1年生ですが、これから3年間継続して、沖縄学習を続けていきたいと考えています。歴史を知り、文化や食を体験し、また、米軍基地の問題についても生徒たちと論議できるようになればいいな、と思っています。

与那原町の皆様とも、この大綱をきっかけで長く交流できれば幸いです。よろしくお願いします。

継続して沖縄学習を

前回大綱が大正区に来たときのテレビ

番組の映像を見ました。一度もりハーサルができなかつたのに、見事に本番が成功したことになりました。7月には与那原の方に作ってもらつたミニチュアの大綱も校内で展示し、実際に触って感触を確かめました。そして「9月に大綱が来たら、ぜひ見に行きたいく！」『曳いてみたい』という生徒の声も出てきています。

伝統の大綱曳は、町内全区の区長と東西綱係らで構成される「与那原大綱曳実行委員会」が中心となって行われています。今年の委員長は石川清敏(浜田)、副委員長は仲嶌真助(港)・我謝孟弘(与原)、事務局長は山内和美(江口)。以上敬称略。



「広報よなばる」No.432

より転載させて頂きました。

ちなむし

綱武士通信

揮毫／比嘉哲也(西方旗頭)

待ちに待った大綱曳。本号がお手元に届くころは、東西とも熱氣あふれる日々の真っ最中でしょう。さて、今年はその熱気がそのまま大阪へと届けられます。9月8・9日に大阪市大正区で行われる「綱・ちゅら・エイサー祭 与那原大綱曳in大正区」は、沖縄出身者の多い大正区が今年、沖縄の本土復帰40周年、大正区制80周年を記念して行われる「おきナニワんProject」のビッグイベント。与那原大綱が海を渡り、ふたたび活躍します。今回は同祭の実行委員・関西沖縄文庫主宰の金城馨さんと、沖縄とのかかわりを地域学習に取り入れている地元大正区の中学校教諭・安井妙子さんが、町民のみなさんにメッセージを届けます。

■ 4分の1が沖縄ルーツ
大阪湾に面した大正区は紡績業、木材業をはじめ近代日本の工業を支えた「働くもののまち」であり、大正時代から多くの沖縄出身者が生活の糧を求めて出稼ぎに訪れ、労働者としての町の発展を支えました。沖縄出身者がこの地に住み始めて約100年。2世・3世・4世と世代を重ね、今では大正区民の4分の1が沖縄にルーツを持つといわれています。区内には沖縄料理の店舗が並び、沖縄で家の守り神とされるシーサーが玄関に据えられた民家も多く見られます。

■ 与那原との絆を結ぶ

今年は大正区の区制80周年、沖縄の本土復帰40周年を迎えました。この節目の年に、

私たちの大正区と沖縄の絆をあらためて結び直し、さらなる交流につなげようと、沖縄県与那原町から区内に「大綱曳」を招く準備を進めています。

豊年祈願や無病息災、子孫繁栄を願う大綱曳では、町民自ら太さ外周2メートル、長さ90メートル、重さ5トンもの巨大な綱をない、老若男女を問わず大勢の住民が力いっぱい曳き合います。

■ おきナニワんが魅力創出
大阪で、沖縄にルーツを持ちながらも、大正区を第二の「あるき」と思い定めたウチナンチュー。同じ区民として生活の場を共にしながら、この地で生きてきた歩み、喜怒哀楽はそれぞれに違います。この1世紀を振り返れば、互いの文化や言葉が異なるために、さまざまな摩擦があつたのも真実です。しかしまた、そうした「違い」を見つめ「溝」をも挾みながら、多様な力を創り出すと確信しています。沖縄人でもなく、また大阪人でもあるそんなスキマから生み出された「おきナニワん」が大正区の魅力をさらに高めてくれると期待しています。

■ 4分の1が沖縄ルーツ

与那原の綱がちゅんどー

金城 馨（関西沖縄文庫主宰）



平尾本通商店街の青果店。
ゴーヤーや島らっきょう、ボーグランチョンミートなど、品揃えは沖縄のマヤグワーのよう



平尾本通商店街。同区には「綱」と呼ばれる地域がある



今年はいい綱作れるゾ

与那原大綱の材料・稻藁は、米どころ金武町屋嘉地区の産出です。昨年は台風などの記録的な悪天候によって稲が不作で、必要な量を確保するのに難渋しましたが、今年は生長がよく量も十分。約5000坪の稻田から刈り取られた藁は7月26日、商工会建設工業部会などの協力でトラック5台に積み込まれ、本町へと運搬しました。

各区へ分配された藁は今月5日・12日、町民の手によつて長い綱へと姿を変えていきました。

名護市天仁屋で採取

西旗頭のクーピー

西の旗頭を飾るチヂンドゥール

ーに使用するクーピー(ブルグミ)ですが、名護市天仁屋在住のクーピーは年々減少傾向にあります。

なにしろ地球がたつた一つなのだ

もしも生きるには邪魔なほど

数ある国に異議があるならば

生きる道を拓くのが文明で

地球に替るそれぞれの自然を発明し

夜ともなれば月や星みたいに

あれがにつぼん

それがそれん

こつちがあめりかという風にだ

宇宙のどこからでも指さされては

まばたきしたり

照つたりするのだ

いかにも宇宙の主みたいなことを云い

かれはそこで腰をあげたのだが

もういちど下をのぞいてから

かぶつた灰をはたきながら

雲を踏んで行ったのだ

雲の上

たつた一つの地球なのに

いろんな文明がひしめき合い

寄つてたかって血染めにしては

つまらぬ灰などをふりまいっているのだが

自然の意志に逆つてまでも

自滅を企てるのが文明なのか

なにしろ数ある国なので

もしも一つの地球に異議があるならば

国の数でもなくする仕組みの

はだかみみたいな普遍の思想を発明し

あめりかでもなければ

それんでもない

にっぽんでもなればどこでもなくて

どこの国もが互に肌をすり寄せて

地球を抱いて生きるのだ

海人

琉球海鮮
特選泡盛



〒542-0085

大阪市中央区心斎橋筋2-1-3

TEL: 06-6213-9554

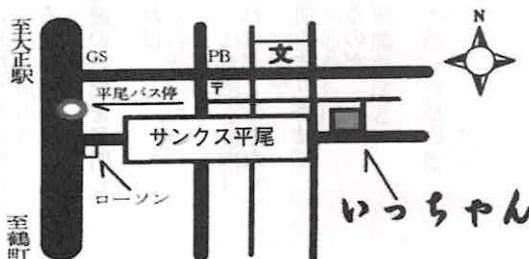
沖縄料理

いっちゃん

金城 豊子

〒551-0012 大阪市大正区平尾3-11-9

TEL 06-6554-3295 定休日 / 木曜日



琉球泡盛と沖縄料理



長い歴史と伝統の中で育まれてきた

おいしい琉球料理を

香り豊かな銘酒泡盛と共に…

心ゆくまで沖縄の味をご堪能ください。

【大正本店】 06-6554-0330

〒551-0002 大阪市大正区三軒家東1-8-7

大阪のリトル沖縄、大正区にある歴史ある本店です。

最大36名様の宴会が出来る座敷や、個室もご用意しております。どこか温かい懐かしさを感じていただける空間です。

営業時間 ▶17:00～23:00

定休日 ▶火曜日



【梅田店】 06-6363-0208

〒530-0057 大阪市北区曽根崎2-16-22 アメリカンビル7F

扉を開けるとそこには、伝統的で独特の文化が作り出す沖縄の世界が広がっています。

お仕事の疲れを癒してくれる安息の場をご提供しています。

営業時間 ▶月～土: 17:00～23:00

日・祝: 17:00～0:00

定休日 ▶月曜日



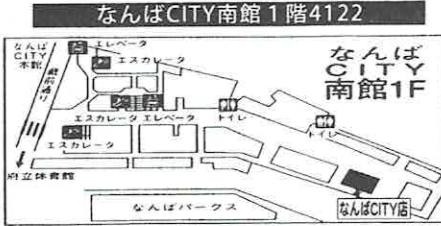
なんばCITY店

大阪市中央区難波5-1-60

06 (6644) 2678

AM 11:00～P.M. 2:00

P.M. 5:00～P.M. 10:30



沖縄料理と島唄の店 うるま御殿



リクエスト
お待ちしています☆



民謡ショー
毎日第1部 20時～
第2部 21時半
飛び入り参加大歓迎!!

生年祝い・結婚披露宴・ご宴会など 50名様以上貸切大歓迎!!

◆当日お誕生日の方うるまよりプレゼント有り!!

営業時間 17時～23時半 (ラストオーダー 23時)

定休日 毎週月曜日

〒551-0021 大正区南恩加島 2-7-27 コボナカムラ 1階

TEL 06-6555-8111



焼酎・泡盛専門屋

笑樂 SHORAKU 小林伸弘

〒599-8273 堺市中央区深井清水町3537
コートビレッジ赤塚104
TEL (072)277-5963

居・焼酎の会加盟店

笑樂

●泉北高速鉄道「深井駅」より徒歩5分
富砂屋 日野クリニック
コスモ石油 パン屋 B&B
ファミリーマート パチンコ店 はりまや
高井駅

N 4 東北1号線 ▲至中もず
▼至奥ヶ丘

☆営業時間 PM 6:00~12:00 ☆休日 月曜日

ファミリー居酒屋 せいだい屋

川上 勝善 (美里出身)

伊丹市中野北3丁目7-27
TEL: 0727-85-5211
定休日: 水曜日

尼崎市南武庫之荘1-7-6
プラザ武庫之荘4番館
TEL: 06-6436-1539

唄

あひび



嘉陽赤子



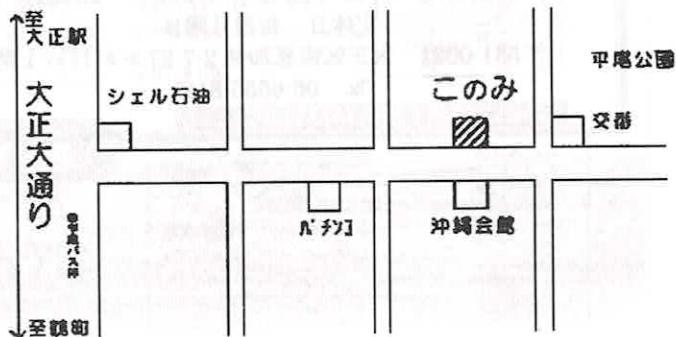
〒551-0012
大阪市大正区平尾5-16-9志しビル5階
TEL 06-6555-0110

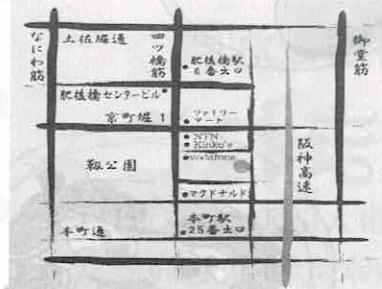
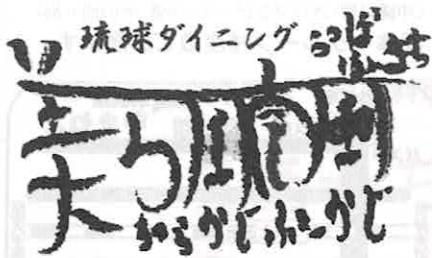


沖縄料理

お食事処・居酒屋 このみ

〒551-0012
大阪市大正区平尾4丁目7番8号
TEL 06-6552-5558





〒551-0004 大阪市西区靱本町1-7-3 PAX 本町ビル1F tel.06-6459-1635 fax.06-6459-1636

沖縄家庭料理の味の店

沖縄そば各種、中身汁、ゴーヤーチャンプルー、定食類各種、その他

ピコ

代表者
喜瀬勝子

〒551-0012 大阪市大正区平尾4-7-7 (平尾・沖縄県人会館前)
TEL (06) 6554-4255

ミナミの真ん中で “沖縄グルメ&リゾート”

たっぷり、ゆっくり！ 全70席



座敷44席、テーブル14席
カウンターは12席
詳細は
ぐるなび、ホットペッパーを
ご覧ください。

06-6213-3355

御堂筋道頓堀橋詰 相互タクシー西へ2軒目

沖縄料理 泡盛

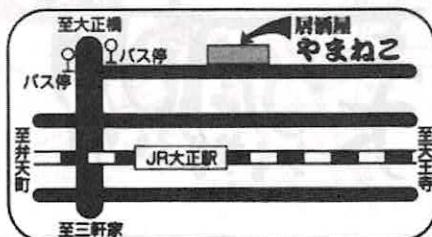
居酒屋 やまねこ

〒551-0002 大阪市大正区三軒家東1-4-6

電話・FAX (06) 6555-3607

定休日：月曜日

〈沖縄料理・オリオンビール・泡盛・その他一品〉
団体・グループ様座敷ご座居ます。



よっちゃん・カラオケ

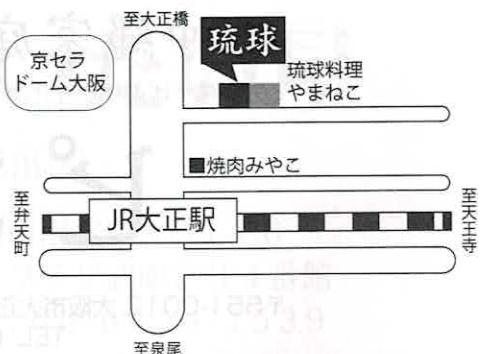
琉球

大城ヨシ子

〒551-0002

大阪市大正区三軒家東1-4-6

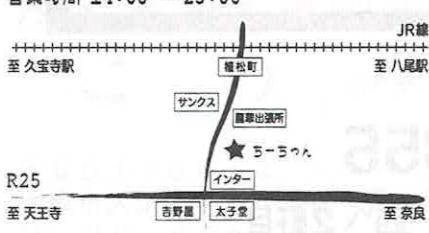
TEL 06-6555-3430



沖縄料理 ち~ちゃん

前里 千枝子

営業時間 14:00 ~ 23:00



定休日 毎週月曜日・第三火曜日

八尾市植松町5-8-30

072-998-0305

携帯:090-8751-0763

沖縄そば・一品料理

あーちゃん

〒551-0003 大阪市大正区千島3-3-6
TEL.090-6969-9376

沖縄料理・居酒屋・喫茶

アゲイン

営業時間 6:30から22:00まで営業しています。

アゲインの名物「沖縄そばを一回食べに来てください。

大阪市大正区小林東3丁目16-11

沖縄物産・沖縄家庭料理 ギャラリー・イベント企画

いっぺーさん いちゃりば弁当店

サービスヘルシー弁当

麦チャンプル弁当

ゴーヤ弁当

ラフター弁当……等々 300~600円

ぬちぐすい弁当……1,000円

●オードブル 3,500円~5,000円

●法事重箱 5,000円

代表 平安山 美恵子

沖縄物産いちゃりば

〒551-0002

大阪府大阪市大正区三軒家東1-9-12
TEL&FAX 06-6552-7868

大正駅市バス

鶴町四丁目行き

④番乗り場前

☎ 06-6552-1368

上六近鉄百貨店 B2 沖縄そば店 OPEN いたしました。
是非御来店下さい !!



沖縄料理

つくし

毎月第一水曜日に民謡ショーやってるよ！

柴田 愛子

〒573-0041 大東市浜町1-21

Tel: 072-874-8293

沖縄料理・山羊料理



運天優子

※移転してリニューアルしました。

〒551-0002

大阪市大正区三軒家東 6-12-7

TEL 06-6554-5635 月曜定休日



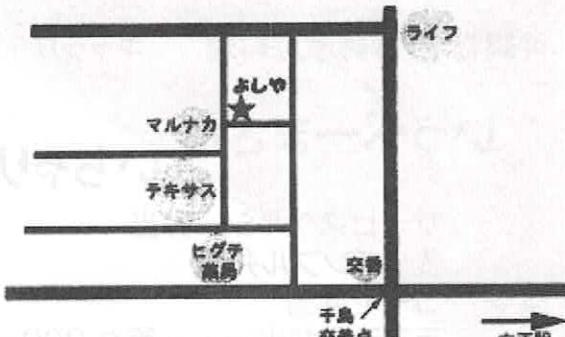
沖縄家庭料理



比嘉 高子

06-6555-1866

大阪市大正区千島3-2-1クリーン千島



沖縄居酒屋

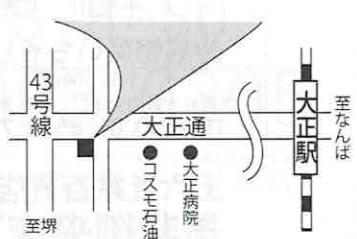


〒551-0002

大阪市大正区三軒家東6-19-13

TEL. 06-6552-3900

営業時間: PM5:00~
定休日 (火曜日)





沖縄家庭料理
肉料理の店



沖縄そば

琉球泡盛



東大阪市長田西 1-2-21



電話 06(6782)0209

沖縄そば製造販売
田舎料理専門店

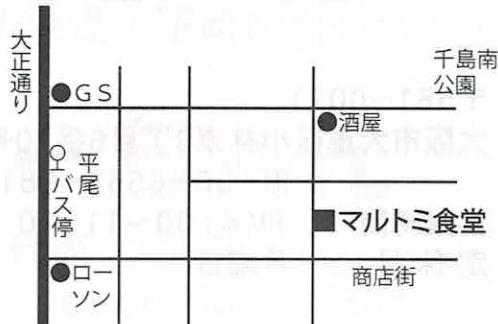
マルトミ食堂

小橋川 幸子

〒551-0012 大阪市大正区三平尾5丁目2番13号

TEL 06-6553-0274

(毎週火曜日定休)



沖縄料理・島唄ライブ



ちゅんじゅん

TEL 06-6554-4652

営業時間/午後5:00~12:00
大阪市 大正区 平尾 4-8-5

店長 仲田栄子

定休日 水曜日

柳清本流 柳清会

上間照美琉球舞踊道場

師範 上間 照美

〒551-0012 大阪市 大正区 平尾 3丁目 17-6

TEL: 06-6551-9530 FAX: 06-6554-8091

堺教室 堀市 賑町 4丁 1-5-215

〒590-0066 TEL: 0722-23-9270

泉北教室
金曜日

居酒屋

正起屋

季節料理・沖縄料理・地酒・焼酎

池原 正也

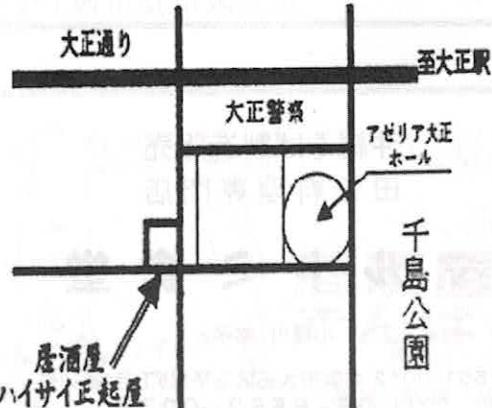
〒551-0011

大阪市大正区小林東3丁目6番20号

TEL 06-6553-9819

営業時間 / PM 4:00~11:00

定休日 / 月曜日



沖縄料理

居酒屋 まつば

親川 光則

〒551-0002 大阪市大正区小林西1-4-19

TEL (06) 6553-8916

営業時間: 午後5時~11時 定休日: 日曜日



沖縄そば

沖縄料理

西平製麺所(彦そば)

あじさい(小売店)

西平信彦

大正区北村1-8-14

TEL: 06-6553-0992

大正区北恩加島1-9-2

TEL: 06-6553-7975

海鮮 串焼き

アップルフーズ

〒551-0013 大阪市大正区小林西2-15-37
TEL (06) 6553-8251
渕川友治

店の外までいいにおい…スタミナ満点！下町のおやつ！！

ホルモン焼き おーちゃん

代表 大城末子

大阪市大正区泉尾1-32-3 TEL 06-6552-7681

鉄板焼 興市
お好み焼

具志堅 興市

〒557-0034 大阪市西成区松2-6-44
TEL (06) 4398-1098

喫茶 キジく、十一

営業時間/9:00~18:00(金曜日は23:00まで居酒屋)

Tel./Fax.: 06-6646-0358



社会福祉法人 ピースクラブ

作業時間/10:00~17:00 〒556-0014 大阪市浪速区大國1-11-1

Tel. 06-6047-2077 Fax. 06-6647-2087

メールアドレス : peaceclub@s2.dion.ne.jp



歌酒場 カラオケ無料 へ品料理
お勧めです

ゆうちゃん

居酒屋感覚の店/自分でライブも演奏も



〒551-0021 豊里友啓

大阪市大正区平尾5丁目16番9号

携帯 090-5661-1250

電話 06-6552-6360



安心料金、ついも笑顔一杯

南風加島交差点
うるま警察署

南風加島バス停

スーパー
ニッコー

ビル3F
ゆうちゃん

平尾商店街入り口
ラン

音楽好きな人自分ライブしませんか

●沖縄の家庭料理と手作り豆腐の店●

レストラン
OKINAWA



梅田店

大阪市北区梅田1-1-3

06(6344)4567

◆営業時間 ランチ 月～金 11:30～14:00

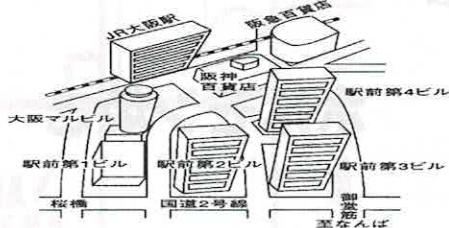
◆営業期間 夜 月～土 17:00～23:00

(ラストオーダー22:30)

◆定休日 日・祝日

ご予約承ります

大阪駅前第3ビル地下1階63号



URL:<http://res-okinawa.com>

Facebook:<http://facebook.com/res.okinawa>

酒処琉球一品料理

ていーだ

金城真智子

〒552-0014

大阪市港区八幡屋 3-12-24

TEL. 06-6573-1719

建築・土木・鉄筋工事請負業

株式会社 金城工業

代表取締役 金城兵栄

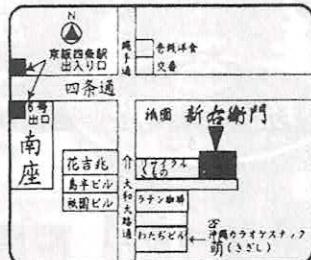
本社 〒552-0023 大阪市港区港晴2-6-7 TEL. 06-6577-3011

祇園

新右衛門

電話 075-533-3798

〒605-0802 京都市東山区大和大路四条下ル大和町一丁目6番地



四条大和大路下ル八軒目東入ル



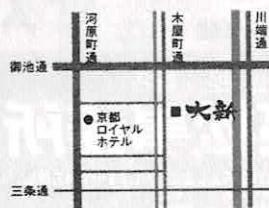
オーナー

上田 高大

TAKAHIRO UEDA

Mobile 090-9614-7248

E-mail dai-shin@sea.plala.or.jp



沖縄居酒屋&音楽場

大新

京都市中京区木屋町三条上ル上大阪町521
京都エンパイアビル1F

Tel.075-708-7732

営業時間 17:30~25:00



居酒屋 みほ
新鮮魚介 味峯
沖縄料理 代表 宮城 喬信

四条壬生店 京都市中京区四条通り坊城西入ル南側

TEL (075) 822-4769

JR西大路店 京都市南区唐橋西平垣町24-11

TEL (075) 661-8580

JR八条口店 京都市中京区四条通り坊城西入ル南側

TEL (075) 871-6269

京阪三条店 〒605-0009 京都市東山区三条大橋東北側

TEL (075) 762-1110

Everyday Specialty Cafe Time for You♪

Your Daily Cafe

CAFE PHALAM

496-4843
to Nakagyo Senbon Oike agaru

京都二条駅前

2011.3.14 OPEN

デイリーにおいしいコーヒーをあなたへ 産地の恵みをお届けします

Direct
Fair Trade
Specialty Beans

LOVE!
Specialty
Coffee

No Base Henko!
Enjoy Coffee!

辺野古に基地を絶対つくらせない
大阪行動の署名.カニペを
受け付けています 京都二条駅前の
カフェハラムです。(松本直季)

1ランク沖縄文庫コーナー有。075-496-4843
学習会などイベントして
います。OKINAWA タイムスあります。



島唄ライヴと沖縄料理 琉球御殿、



ステージ 唄者募集

- 給与、ステージ内容、その他詳細はお電話にて…
- 3ヶ月ごとの契約更新 (最低1カ月)
- 住み込み可能

接客・調理 スタッフ募集

- 沖縄県出身者歓迎
- 給与、勤務時間等は電話にて…
- 住み込み可能

<求人担当専用電話・担当 新名>

結絃高松事務所 090-9770-7708

※留守番電話になっている場合は折り返し連絡いたしますのでお名前とご用件を申しつけてください。ryukyu-goten@ezweb.ne.jp

島唄ライヴ
沖縄料理 琉球御殿 香川県高松市鍛冶屋町4-15 アベニュービル3F TEL 087-811-0008

<http://www.ryukyu-goten.com>

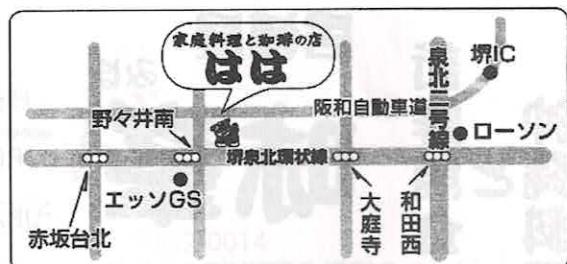


沖縄家庭料理と珈琲の店

は は



〒590-0155 堺市野々井 69-1 TEL/FAX 072-292-8841



沖縄料理専門店

シーサー

〒561-0835 豊中市庄本町2丁目7-18
TEL (06) 6332-3313



沖縄食材・食品なら何でもそろう!!

業務用沖縄食品・食材卸



金城商店

営業時間 10:00~19:00 毎週月曜定休日

-沖縄食品館-

ちゃんぶる



ホームページ アドレス

< <http://www.kinjyo-store.jp> >

金城商店直営小売店

問合せ Tel/Fax 06-6552-8419 〒551-0033 大阪市大正区北恩加島1-12-17

~~ 沖縄食品の店 ~~

沢志商店

ホームページ公開しました。ご覧下さい。
<http://www.sawashisyouten.com>

沖縄そば、かまぼこ、沖縄豆腐、麩、昆布、ポーク、黒糖

鰹節(貞削り)、お菓子、ウコン茶、その他

〒551-0012 大阪市大正区平尾3-15-19(サンクス平尾 東アーケード内)

TEL.FAX(06)6552-6121 月曜日定休

沖縄そば・八重山そば製造、卸、小売

沖縄名産食品・直送販売店

前原食品

前原秀美

定休日:日曜日

兵庫県伊丹市西野5-174

TEL:072-782-8893



OKINAWA ISLAND

沖縄産食品販売

○○○○○ 沖縄・久米島・徳之島直送 ○○○○○

海ぶどう 天然もずく 島らっきょう

その他、沖縄県産食品・徳之島産食品あります。
お気軽にお電話くださいませ！

株式会社 ギ マ

〒574-0055 大阪府大東市新田本町13-12
TEL. 072-807-5128 FAX. 072-807-5393
URL <http://www.gima-okinawa.com>

沖縄自動車工業

TEL. 072-870-5108
FAX. 072-870-5139

ほのかな甘味とコク 柔らかな口当たり

琉球泡盛

南光

神谷酒造所

沖縄県八重瀬町世名城510-3
TEL/FAX 098-998-2108
URL <http://www.kamiya-syuzo.com>



仲宗根精肉店

〒551-0012

大阪市大正区平尾3丁目23-5

TEL (06)6554-1529

毎日が
超安売り
宣言！

食肉業務用卸・小売専門店

肉の神戸屋

大正店 大阪市大正区三軒家東5-14-10

TEL/FAX 06-4394-2981

限定販売 美肌にたっぷりのコラーゲン…自家製うまいテールスープ

超 焼味
おすすめの二品！
AJI-RIKI

最高級 和牛ハラミ 990円
極上の味 あぶりもちレバー 990円

キリン一番搾り 生ビール 450円を→ PM8時まで

半額 焼肉味力

住所/小林西2-14-8 ☎6553-2989 定休日/月・木 営業時間/PM6時～PM9時

大正駅
三軒家交差点
大正通
●スーパー玉出
泉尾交差点
●大正区役所
●大正警察
大正中央中学校前交差点

沖縄三線の店

有限会社 佐々忠

琉球民謡伝統協会 新大阪支部長 佐々木 忠

営業 9:30～20:00
定休日 毎週月曜日

大阪市福島区玉川4-12-11
TEL06(6448)6708 FAX06(6448)6709

三線工房 きよむら

(製作・修理・販売)

清村 齊

HITOSHI KIYOMURA

〒555-0001

大阪市西淀川区佃1丁目2番20号

TEL/FAX 06-6474-3906

携帯:090-7585-4604

soy-de-tarama@ezweb.ne.jp

http://www.sound.zaq.jp/sanshin_kiyomura/

東工	中大田	中大田	中大田	中大田
在	大	黒	白	白
金	田	田	田	田
六	里	里	里	里
四	モ	モ	モ	モ
四	モ	モ	モ	モ
大	モ	モ	モ	モ
合	モ	モ	モ	モ
龙	モ	モ	モ	モ
四	モ	モ	モ	モ
路	モ	モ	モ	モ

玉城流 隆扇会

上野順子琉球舞踊研究所

師範 上野順子 教師 宮里博美 福田美枝子

神戸支部: 神戸市長田区若松町3-3-10 教師 福田美枝子

堺支部: 堺市諏訪ノ森町西「岡本宅」 教師 宮里博美

〒551-0012 大阪市大正区平尾3-17-19 TEL/FAX 06-6554-5261

パスタ&琉球酒華
ぴないさーら

剛柔流 国際空手古武道連盟

大阪剛柔館

喜屋武道場

代表 喜屋武邦夫

〒551-0012 大阪市大正区平尾4丁目20-15

TEL 06-6553-7030

ビューティーサロン のこ

代表 喜屋武のり子

〒551-0012 大阪市大正区平尾5-12-10(コーポエーワン1F)

TEL 06-6553-7930

玉城流・扇寿会

上江田キサ琉舞道場

関西堺支部

〒591-8025 堺市北区長曾根町437-26 TEL&FAX 072-258-1785

関西豊中支部

〒561-0834 豊中市庄内栄町3-12-50 TEL&FAX 06-6335-2888

ALC金物取付

鳶 鍛冶・鉄工溶接

有限会社 永 和

代表取締役

名 嘉 永 吉

〒551-0012

大阪市大正区平尾3丁目6番8号

TEL・FAX06-6552-8722

携帯電話090-3358-1001

剛柔流国際空手古武道連盟

大阪支部 剛柔館

名嘉道場 黒帶会

館長 名嘉永吉

TEL : 06-6552-8722



玉城流・光乃会関西支部

仲村幸子琉舞道場

師匠 仲村幸子

発表会のお知らせ

◎平成24年10月28日(日)◎

仲村幸子琉舞道場創立15周年記念第三回発表会を開催致します。

皆様のご支援・ご協力・ご来場よろしくお願ひ致します。

場所：大阪市大正区区民ホール 午後12時開場・1時開演

稽古場 〒551-0003 大阪市大正区千島3-19-3(大阪沖縄会館2階)

自宅 〒551-0031 大阪市大正区泉尾5-18-22

TEL(携帯)090-1445-3858 (自宅)06-6551-3784

玉城流光乃会 関西支部

中村 寿美子琉舞道場

師範 中村 寿美子

稽古場 大阪市大正区千島3-19-3
〒551-0003 大阪沖縄会館 3F
携帯 090-4565-5566
自宅 大阪市大正区小林東3-21-19
〒551-0011 TEL 06-6551-5888



生徒随時募集中

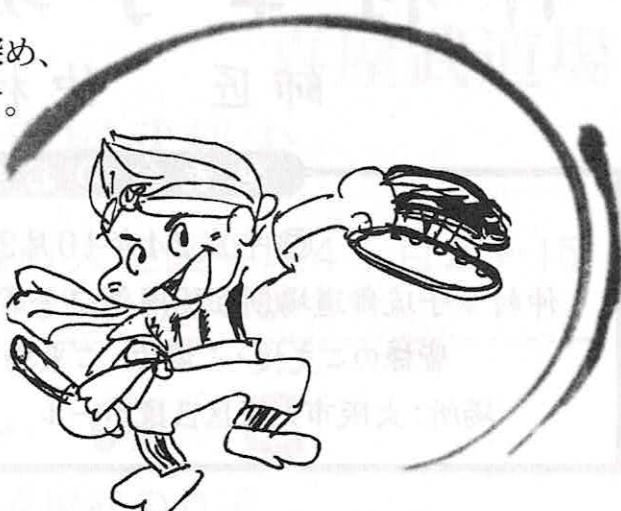
大正沖縄子どもエイサー団

大正沖縄子どもエイサーでは、
日常の練習を通して親子の絆を深め、
沖縄を表現して楽しんでいます。

エイサー練習日

毎月第1・第3土曜日
午前10:30~12:00

練習場所
平尾小学校南館 2F
(講堂正面に向かいの建物)



〒551-0012

大阪市大正区平尾4-9-12

連絡先: 06-6552-8313(金城宗和宅)

氷凍氷・灯油・各種燃料

黒門山大氷室

〒542-0073 大阪市中央区日本橋1丁目21番33号

電話 (06) 6641-1069番
FAX (06) 6641-1069番

一般区域貨物自動車運送

株式会社 屋良運送

本社 〒555-0043 大阪市西淀川区大野1-1-16
TEL. 06-6474-0764 FAX. 06-6474-0771

株式会社 島袋運輸

一般貨物自動車運送事業

製鋼原料 解体運搬

産業廃棄物 収集運搬業

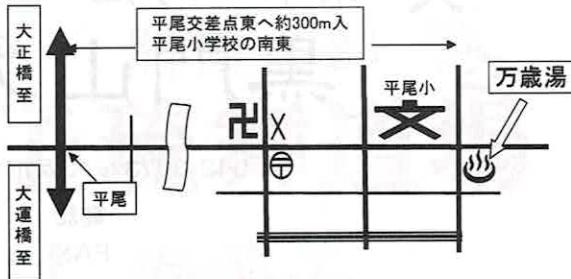
代表取締役 島袋 良淳

本社 〒551-0013
大阪市大正区小林西2-18-19
TEL. 06-6551-7966
FAX. 06-6551-7933

一日の疲れを癒す、友人との談笑の場！



(営)15:00~23:00(休)毎週土曜日
大阪市大正区平尾3-12-10
市バス平尾バス停下車東へ約400m
(平尾小学校南東)



安全と安心の警備

大阪府公安委員会認定第62001378号
全国警備業協会・大阪府警備業協会加盟

光洋保安警備株式会社

警備のことならどんなことでもお任せ下さい。
警備のプロ集団が貴方の御依頼にお応えします！
まずはお電話にてお問い合わせください！！

年中無休 24時間営業

警備隊員 隨時募集中！
詳しくは

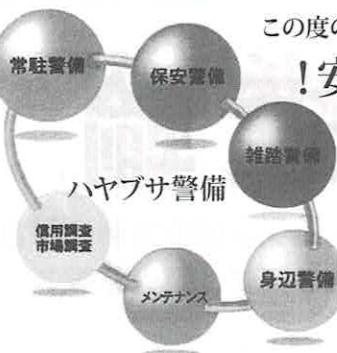
ホームページ: <http://kovohoankeibi.com> まで！

T 533-0005

大阪市東淀川区瑞光3丁目2番28号
電話:(06)6370-9733

<http://kovohoankeibi.com>

まで！



この度の東日本大震災において被災されました方々に心よりお見舞い申し上げます。

！安心と安全を守る警察OBの経営する会社！

株式会社 ハヤブサ警備

大阪府公安委員認定第62000804号

代表取締役 西川 武春

本社 大阪市大正区三軒家東5丁目3番5号 ハヤブサビル

TEL: 06-6555-1141 FAX: 06-6555-1140

「人の情・人の心」を根本に、一人の人を大切に
訪問介護・ケアプラン・介護相談



しなさきケアセンター

〒551-0003 大阪市大正区千島3丁目19番3号 (財)大阪沖縄会館1階
TEL 06-4394-6688 FAX 06-4394-6699

鉄・スクラップ 高価買取致します

株式会社

富里金属

■事業内容

金属くず商

大阪府公安委員会 第1901号

産業廃棄物収集運搬業

第122846号 大阪市、大阪府、堺市、東大阪市
高槻市、尼崎市、西宮市、神戸市

産業廃棄物再生業

第334号

産業廃棄物処分業(中間処理)

第6620122846号

構造物解体業

建設業許可 とび、土木工事業(般-17) 125841号

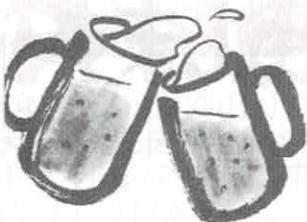
〒551-0021

大阪市大正区南恩加島5丁目7番2

TEL & FAX 06-6553-7209

代表取締役 家 谷 信 二

居酒屋 ホルモン優



普久原 勉

大阪市大正区小林東3-21-1
TEL 06-6555-7157
営業時間 17時~23時



大正通り

定休日 水曜日

フレッシュフード 藤本

青果物・沖縄物産取り扱い 地方発送承ります

〒551-0012 大阪市大正区平尾3-23-10

TEL 06-6551-7939 FAX 06-6551-8747

ヤマト機工

営業品目

玉掛・ワイヤーロープ

クレーン・ホイストワイヤーロープ取替

キャリアカーワイヤーロープ取替

鉄板吊ハッカー

スリングチェン

安全防具全般

〒551-0033 大阪市大正区北恩加島1丁目8-20 (東江ハイツ1F)

TEL: 06-6553-8261

FAX: 06-6553-8271

優オート

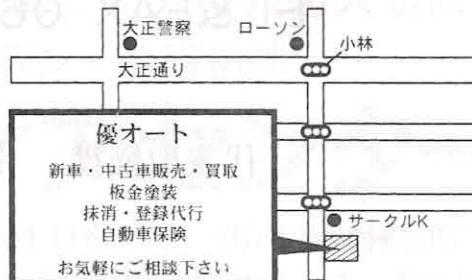
代表者 島袋秀幸

〒551-0013 大阪市大正区小林西1-14-8

TEL・FAX 06-6555-1870

携帯 090-5124-6347

E-mail youauto1227@blue.ocn.ne.jp



与那原大綱の引取作業



今回「与那原大綱」の輸送ができたことは
我社として ウチナーンチュとして誇りに思います

沖縄から 本土へ 沖縄県産品 の輸送をしています！

- 今回の与那原大綱のような大口輸送から
- 泡盛 1ケースなど小口配送もおこなっています

輸送の問合せはお気軽にご連絡下さい！

株式会社第一港運

〒900-0001 沖縄県那覇市港町1丁目203番地

本土発送専用電話番号：050-3538-9530

本土発送専用FAX 番号：098-862-2183

HP：[Http://www.daiichi-koun.jp](http://www.daiichi-koun.jp)

ブログ：<http://blog.livedoor.jp/daiichi946/>

住んでよし
心ゆたかな
木の住まい

◆取扱品目

一般建築用木材・型枠用合板
新材・住宅機器・土木仮設用材
梱包用材

紀洋木材株式会社

〒551-0013

大阪市大正区小林西 1-12-6

TEL 06-6552-6391

FAX 06-6552-5332

<http://www.kiyolumber.co.jp>

info@kiyolumber.co.jp

代表取締役社長 桑原 健郎



有限会社宮城興業

大阪府知事許可（般・16）第 122755 号

総合解体工事業・産業廃棄物収集運搬業

代表取締役

宮城 康

〒551-0021 大阪市大正区南恩加島2丁目7番5号

TEL (06) 6553-8225

FAX (06) 6553-8031

携帯 090-3059-5844



普通科

(MT・AT)

二輪科

二輪専用コース

(普通限定から大型まで)

年中無休、日・祝日検定実施、夜9時まで営業

大阪府公安委員会指定

オリックスドライビングスクール弁天町

0120-571-477 <http://www.orix-dsb.com>

大阪市港区磯路3-9-15 弁天町駅より西へ約800m スクールバス運行

扉をあけて

第一扉●第五回内国博覧会と人類館事件

うえちみわ・野村浩也・金城勇・長谷川由希・呂順長・二宮一郎

第二扉●場所の記憶に耳をすます

城田愛・松田京子・平井正治・都裕史・諸見里芳美・仲間恵子

第三扉●ぬーがぬーやらぬーんわからん 沖縄の虚像と実像

高嶺剛・知念ウシ・佐渡山豊

第四扉●演劇「人類館」大阪公演

知念正真・森口裕・新城郁夫・佐渡山豊

第五扉●展示された側の叫び

過去から未来へ

知念ウシ・しまぶくうナヘ芳美・野村浩也・宮城歓・長谷川由希・林和雄・金城正樹

隠し扉●資料編

当時の新聞記事・人類館(沖縄→大阪)関連年表
扉の向こうに

A5判ソフトカバー・456頁
定価 2,310円(本体2,200円+税)
ISBN4-939042-11-1 C0036 ¥2200E

関西沖縄文庫・お近くの書店・インターネット
<http://atworx.co.jp/works/pub/11.html>
でお買い求めください。



編著・演劇「人類館」上演を実現させたい会

封印された扉



「人類館事件」とは

今から約百年前、大阪で開催された第五回内

国勧業博覧会に、「学術人類館」なるパビリオ

ンが出現した。館内では、「未開人」として「琉

球人」「北海道のアイヌ」「台湾の生蕃」「朝鮮

人」など生身の人間が「陳列」され、鞭を手にし

た説明人が「やつは」という侮蔑的な調子

で解説したという。しかし、「琉球人の「陳列」

は、「我を生蕃アイヌ視したるものなり」とい

う沖縄側からの批判で中止になったが…

「人類館 封印された扉」は

「人類館事件」百年目の二〇〇三年、関西の沖

縄人たちが演劇「人類館」大阪公演実現に向け

て人類館事件の背景に迫った。当時の資料を丹

念に検証することで真相が明らかになる方

面アルデイスカッショーンなどで「人類館事件」か

ら現在の沖縄に提起する問題が浮かび上がっ

た。沖縄を見るヤマトの視線とその視線に応

えようとする沖縄の虚像など、「人類館事件」

と沖縄の姿を考える上でウチナーンチヨ、そし

てヤマトンチユに問い合わせる必読の書!

株式会社 アットワークス

大阪市中央区谷町1-7-3 天満橋千代田ビル8階
TEL: 06-6920-8626 FAX: 06-6944-9807 E-MAIL: info@atworx.co.jp

<http://atworx.co.jp>

祝 綱・ちゅら・エイサー祭り



■企画・デザイン・印刷■

株式会社 **光成社**

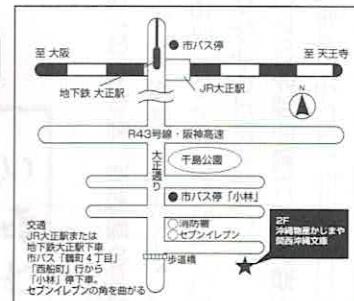
〒530-0047 大阪市北区西天満4-6-1
TEL.06-6364-6785(代) FAX.06-6364-6787

新聞・雑誌
会社案内
ポスター
カタログ
カレンダー
Tシャツ

ヤマトとウチナーの交わるところ -かじまやー-

関 西 沖 縄 文 庫

- 沖縄関係図書（約8千冊）の貸出、販売
- 島唄ライブ
- 三線会（水曜午後7～9時。参加費1000円）
- 講演会、文化企画
- 太鼓、パーランカー、三線などの貸出



沖縄物産販売 かじまや

- 今注目の“粟国の塩”関西地区代理店
- 三線、四つ竹、サンバ、しめ太鼓、パーランカー、シーサー(各種)
その他民芸品、沖縄物産販売
- 沖縄関係の本、CD各種

〒551-0011 大阪市大正区小林東3丁目13-20

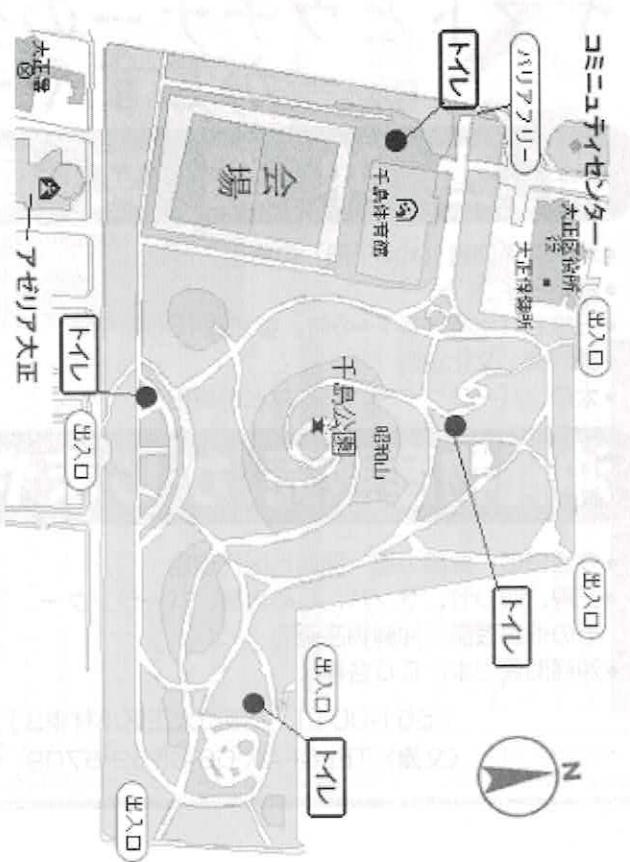
《文庫》TEL&FAX 06-6552-6709 《物産》TEL 06-6551-9283

ハナレガシ

毎年、多くの参加者、見学者の増加に伴いゴミの出力も大変な量になってしまいます。運営はボランティアでやっていますがゴミの回収、分別に毎年翌日までかかっています。ご来場の皆さまが考えるより大変な労力と費用がかかることがあります。

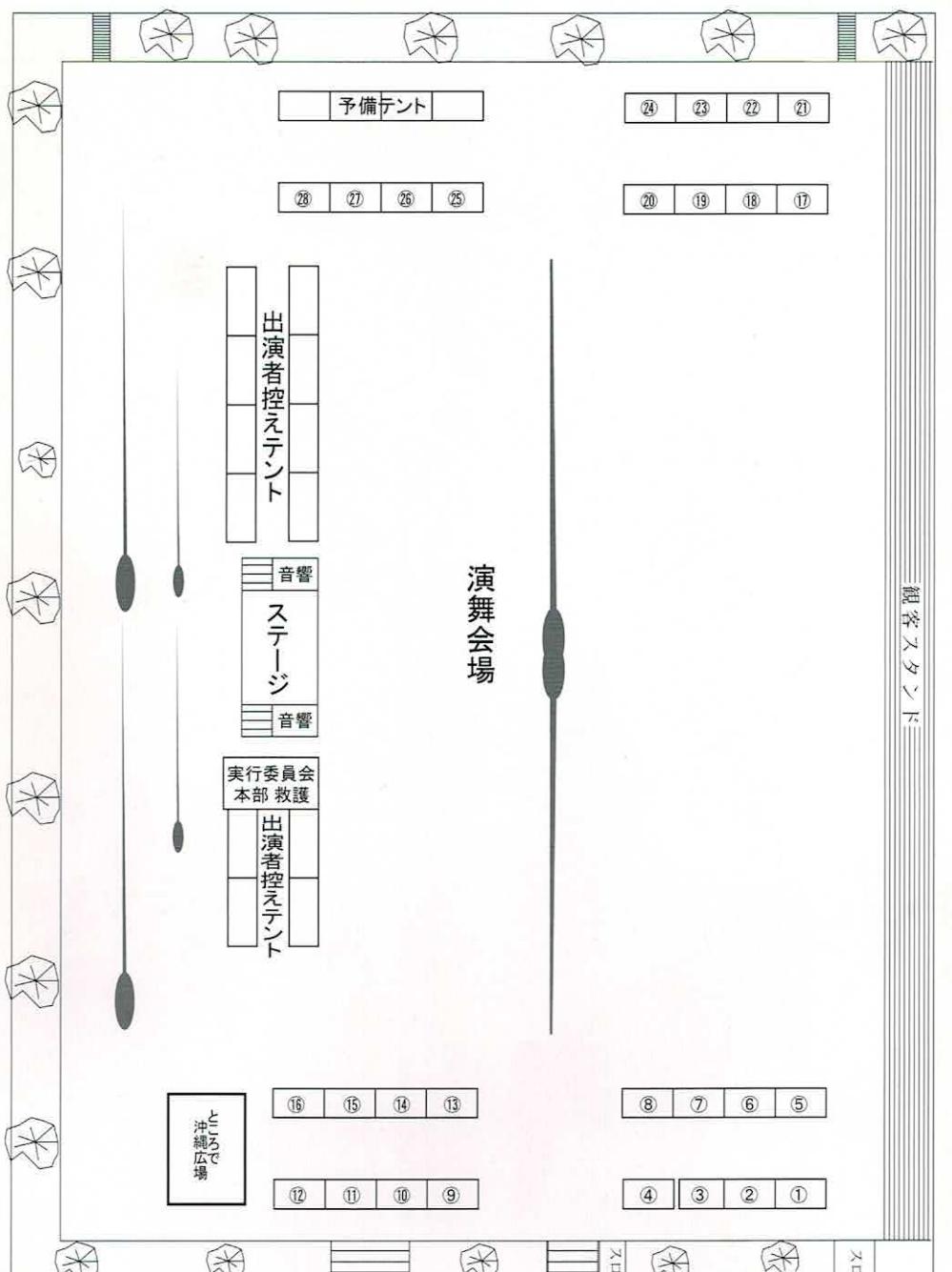
プログラムの合間合間に「清ら祭りでーびる」(清掃タイム)の時間をもうけてあります。そこで、皆さんにご協力とお願いですが身の周りのゴミの回収と分別を心がけて頂きますよう宜しくお願ひ致します。

エイサー祭りは環境に優しい運営を目指しています。



エイサー祭り会場図

大正千島公園グランド





発行日 2012年9月1日

編集発行 綱・ちゅら・エイサー祭実行委員会事務局

原画協力 アキ & 多田 航

印 刷 株式会社ユニワールド印刷センター

06-6450-0111



後援：沖縄県・大阪市・与那原町・大正区沖縄県人会
大阪沖縄県人会連合会・兵庫県沖縄県人会本部
沖縄タイムス社関西支社・琉球新報社大阪支社
協力：沖縄観光コンベンションビューロー
協賛：セキュリナセキュリティサービス（株）・オリオンビール（株）・
沖縄ハム総合食品（株）大阪営業所